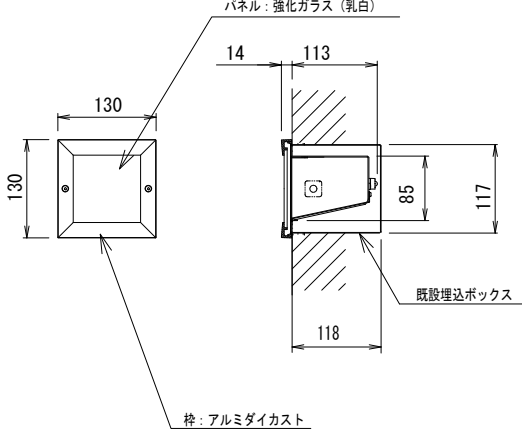
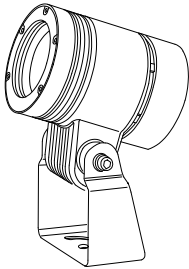
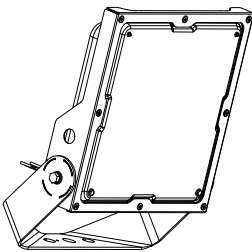
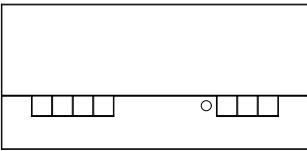
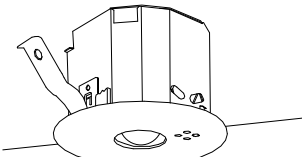
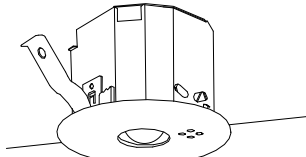
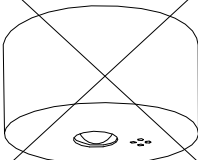
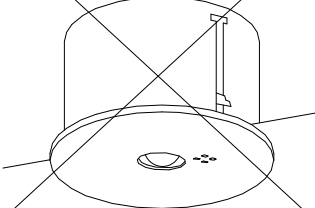
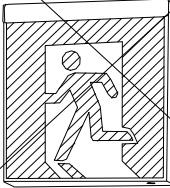
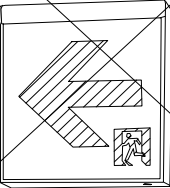
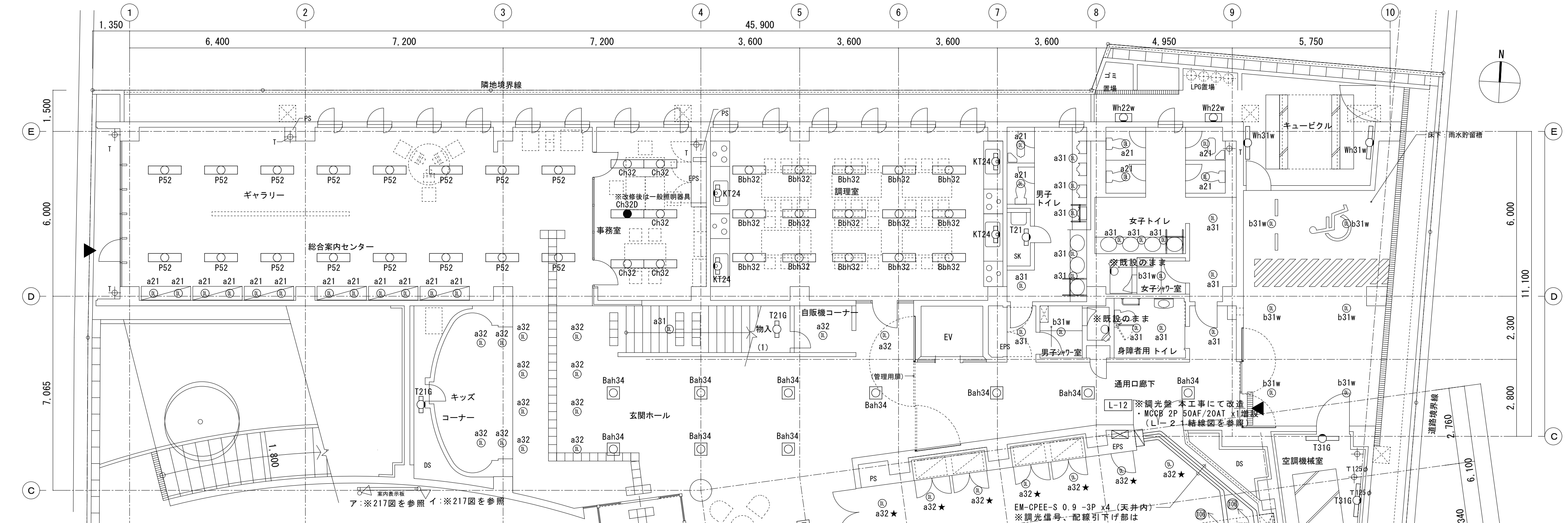


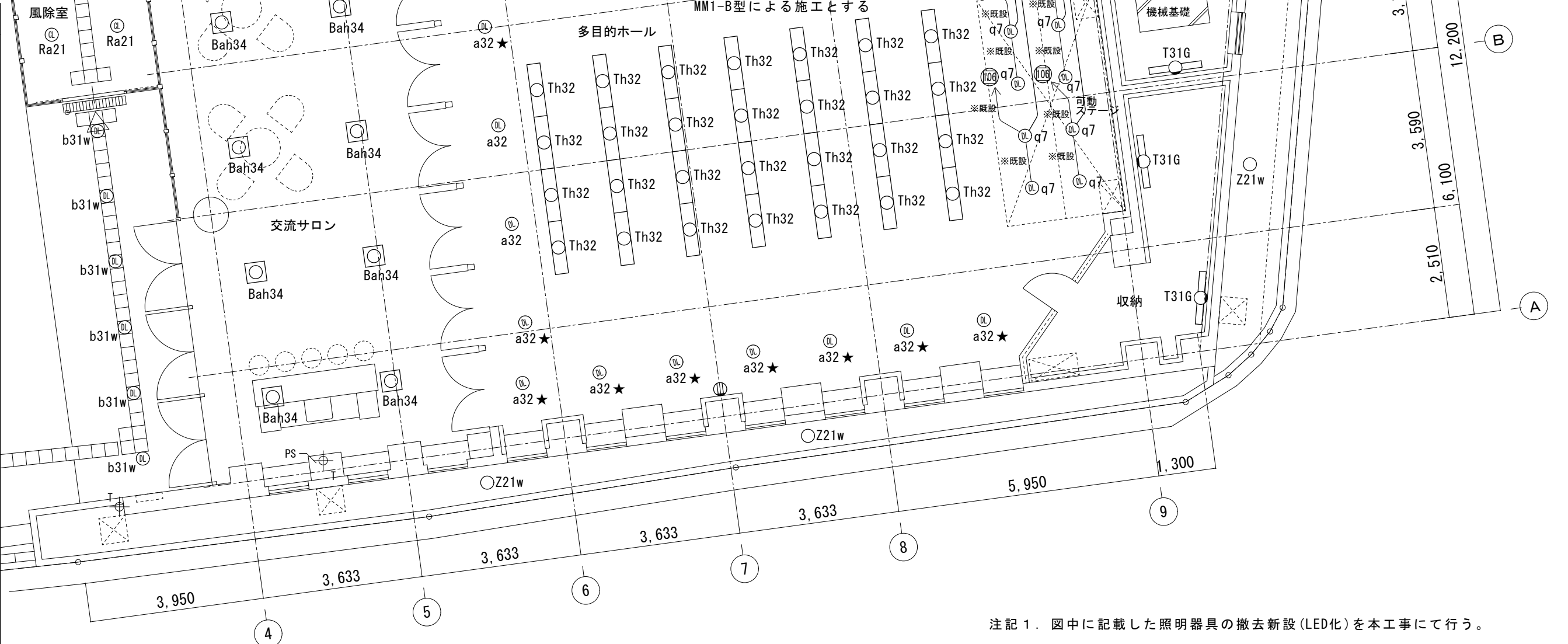
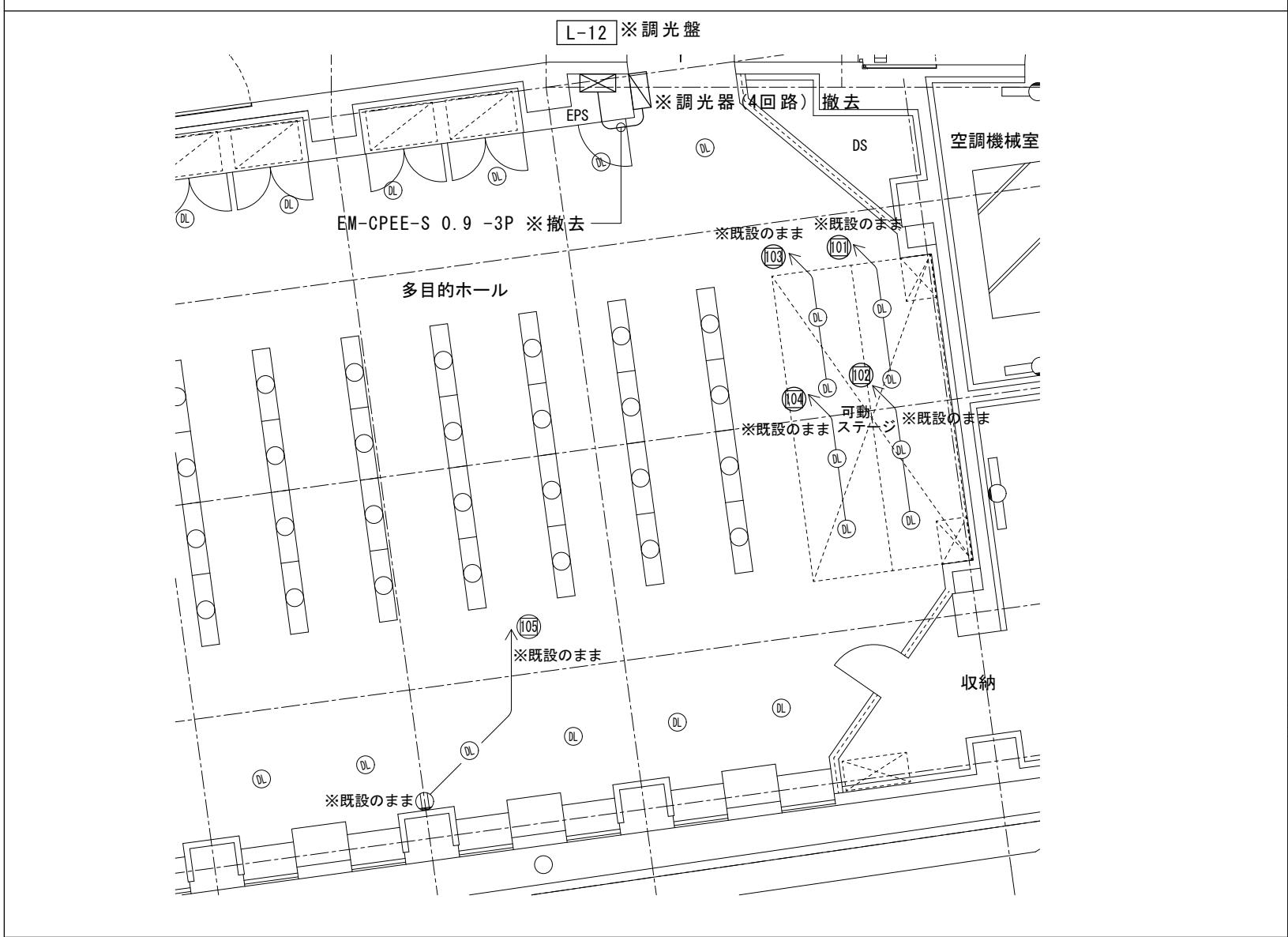
2211	地域交流センター改修工事	改修前 電灯設備 照明器具姿図	— scale	'23.01 date	高木 drawing	野村 chief	山田 check	 株式会社 一級建築士事務所 DESIGN BOX architecture & urban design 	一級建築士354804 山田尚紀	2	1	1
------	--------------	--------------------	------------	----------------	---------------	-------------	-------------	---	---------------------	---	---	---

改修後 照明器具姿図(1) ※参考図											
Bah22	SP-1 (LED 2050LM 埋込形下面ハッセル)	Bah34	SP-2 (LED 5700LM 埋込形下面ハッセル)	Bah33	SP-3 (LED 6000LM 埋込形、ルーバー付)	Bbh32	SP-4 (LED 6380LM 埋込形、40形)防湿・防雨型	Ch32	LRS3CG1A - 4 - 41 LN	F31w	LSS9 MP/RP - 4 - 30 LN
								Ch32D	LRS3CG1A - 4 - 41 LN		
既設開口寸法：275x275 ・本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ・枠：銅板(高反射白色粉体塗装) ・ハッセル：アクリル(乳白) ・FHP23形x3灯相当		既設開口寸法：450x450 ・本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ・枠：銅板(高反射白色粉体塗装) ・ハッセル：ホリカーボネット(乳白) ・FHP32形x4灯相当		既設開口寸法：450x450 ・本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ・ルーバー：銅板(高反射白色粉体塗装) ・点灯ユニットカバー：ホリカーボネット(乳白) ・FHP32形x3灯相当		既設開口寸法：220x1255 ・本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ・ルーバー：銅板(高反射白色粉体塗装) ・ライトカバー：防湿、防雨型、ホリカーボネット(乳白) ・リニューアルプレートとも		既設開口寸法：220x1235			
Fh31	LSS9 - 4 - 30 LN	P52	LSS7 - 4 - 56 LN	T21	LSS1 - 2 - 15 LN	T31	LSS1 - 4 - 30 LN	Th32	LSS1 - 4 - 65 LN	Wh22w	LBF3MP/RP - 2 - 13 LN
				T21G	LSS1 - 2 - 15 LN カバー付	T31G	LSS1 - 4 - 30 LN カバー付				
Wh31w	LSS1MP/RP - 4 - 26 LN 防湿・防雨型	K21	SP-5 (LED 1100LM 20形) 棚下用	KT24	SP-6 (LED 1655LM 20形) 棚下用	Z21w	SP-7 (LED 1201LM 40形相当) 防雨型	Z21w★	SP-17 (LED 1201LM 40形相当) 防雨型	a21	LRS1 - 08 LN
										a31	LRS1 - 13 LN
		直付形 ・スイッチ、コンセント付 ・カバー：アクリル(乳白)		直付形 ・スイッチ、コンセント付 ・カバー：アクリル(乳白)		庭園灯、コンクリート基礎とも新設 ・ポール：ステンレス ・グロフ：アクリル(乳白) ・カバー：アルミダイキャスト ・地上高800mm		庭園灯、既設ポール及び、コンクリート基礎は再使用する ・既設ポール外径：90φ ・グロフ：アクリル(乳白) ・カバー：アルミダイキャスト		既設埋込寸法：150φ	
a32	LRS1 - 22 LN ※リニューアルプレートとも	aa31	SP-8 (LED 1545LM 150形 タウンライト)	b31w	LRS1RP - 13 LN	l6	SP-9 (LED フラケット 60形相当)	n6	SP-10 (LED シーリングライト 60形相当)	Ra21	SP-11 (LED 1230LM シーリングライト)
a32★	LRS1 - 22 LN ※リニューアルプレート、傾斜天井用取付枠とも										
既設埋込穴寸法：200φ 傾斜天井角度：約 24°		既設開口寸法：150x150 ・反射板(上部)：プラスチック ・反射板：アルミダイキャスト(白) ・枠：木製(白木)		既設埋込穴寸法：150φ		壁直付 ・カバー：アクリル(乳白、白) ・上下面カバー付		天井直付 ・セード：ガラス(白)		天井直付 ・本体：アルミダイキャスト ・反射板：プラスチック(アルミ蒸着鏡面仕上)	

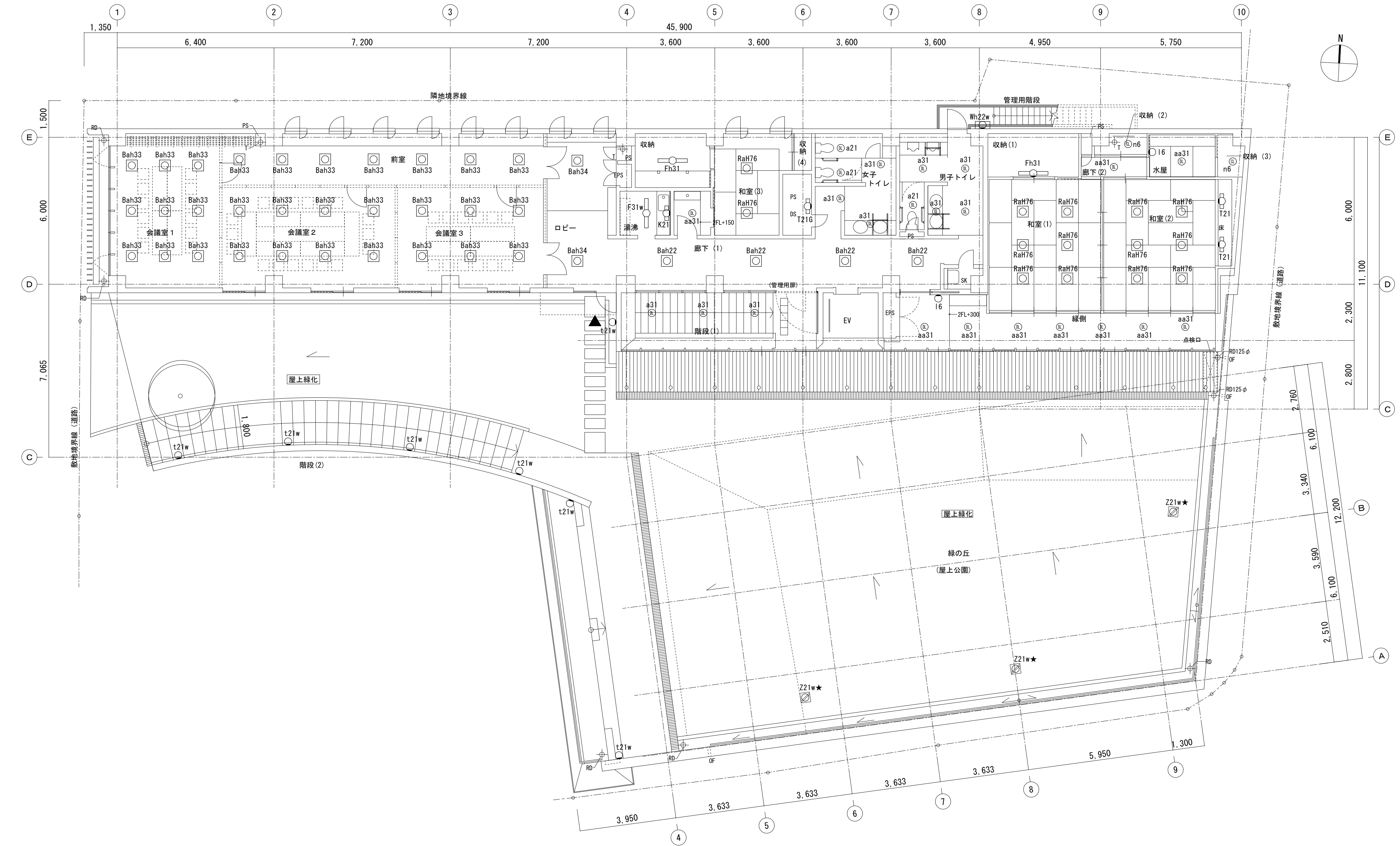
改修後 照明器具姿図(2) ※参考図											
RaH76	SP-12 (LED 3200LM 40形)	t21w	SP-13 (LED 1545LM フットライト)	q7	SP-14 (LED ダウンライト 550形) 調光	ア	SP-15 (LED 投光器 200形) 屋外用	イ	SP-16 (LED 投光器 400形) 屋外用		調光操作器
天井直付 ・カバー：アクリル(乳白) ・専用リモコン送信機付(調光可)		既設開口寸法：117x117 		既設埋込寸法：300φ ・反射板(上部)：プラスチック ・反射板(下部)：アルミ(銀色鏡面仕上) ・枠：銅板(白) ・リニューアブルプレートとも		・電源ユニット内蔵、上方向ビーム角54度、防雨型 ・本体：アルミダイカスト ・パネル：強化ガラス ・壁付用アームとも 		・電源内蔵型、ワイド配光 ・本体：アルミ ・パネル：リリカーネット(透明) ・落下防止ワイヤー付 		・埋込形(適合スイッチボックス：5個用) ・調光回路数：6回路 ・操作シー数：4シーン + OFF ・電源電圧：AC100V 	
a1D	K1-LRS11-2 非常用照明	aa1D	K1-LRS11-2 非常用照明	Ra1D	K1-LSS11-2 非常用照明	b3D	K1-LRS11-3 非常用照明	XaBH	SH1 - FSF20 -BH	XcBH	ST1 - FSF21 -BH
a3D	K1-LRS11-3 非常用照明										
既設埋込寸法：100φ ※電池内蔵型 		既設埋込寸法：100φ ※電池内蔵型 				既設埋込寸法：150φ ※電池内蔵型 ・埋込寸法：150φ(改修後) 					

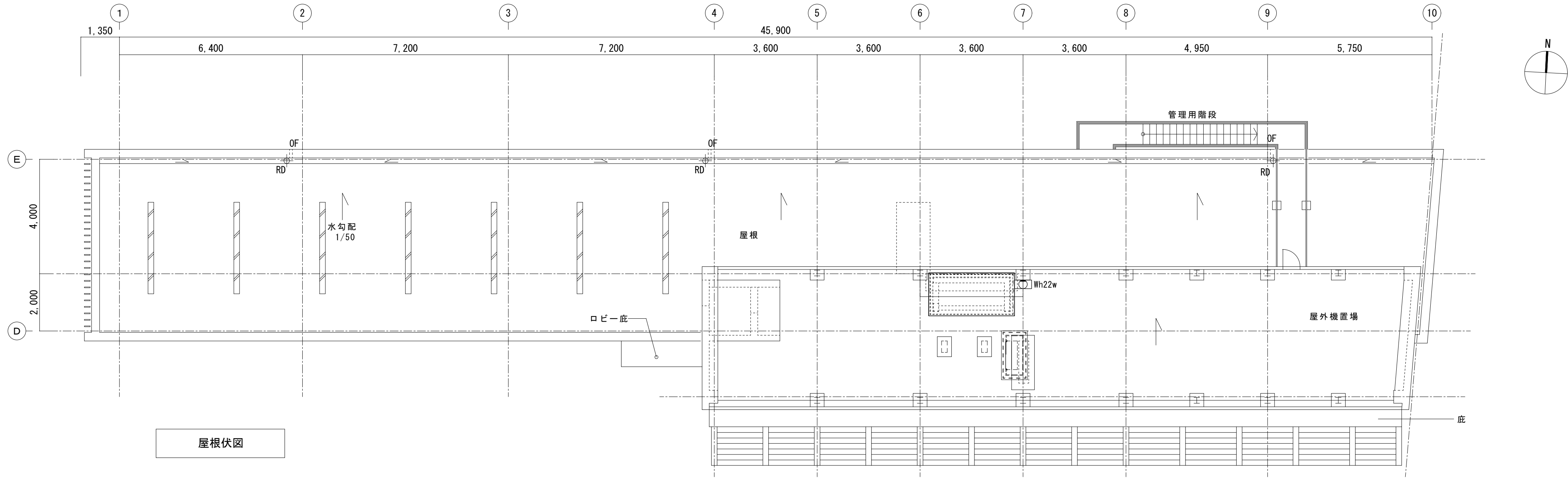


改修前 1階部分 平面図（多目的ホール）



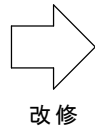
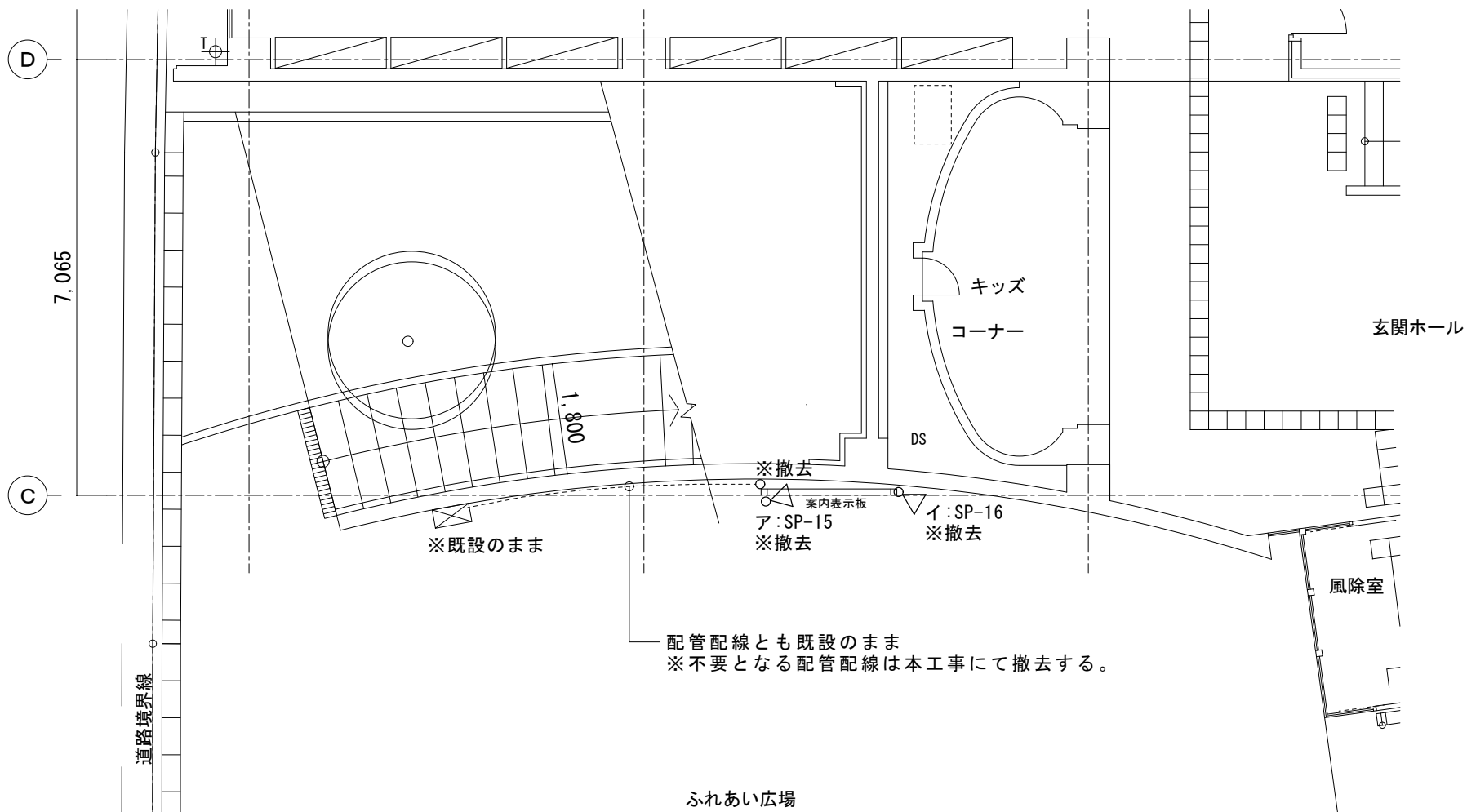
注記 1. 図中に記載した照明器具の撤去新設(LED化)を本工事にて行う。



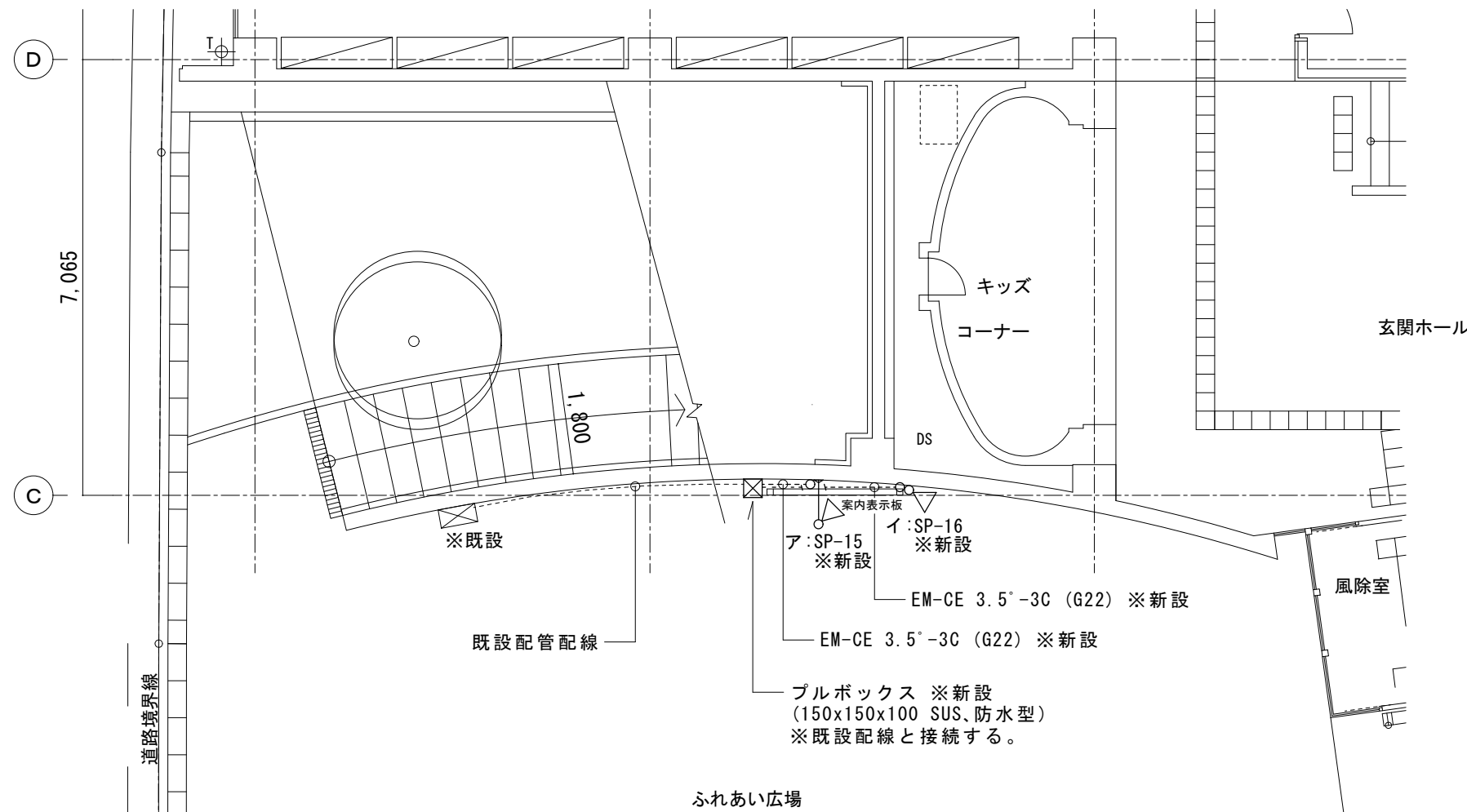


屋根伏図

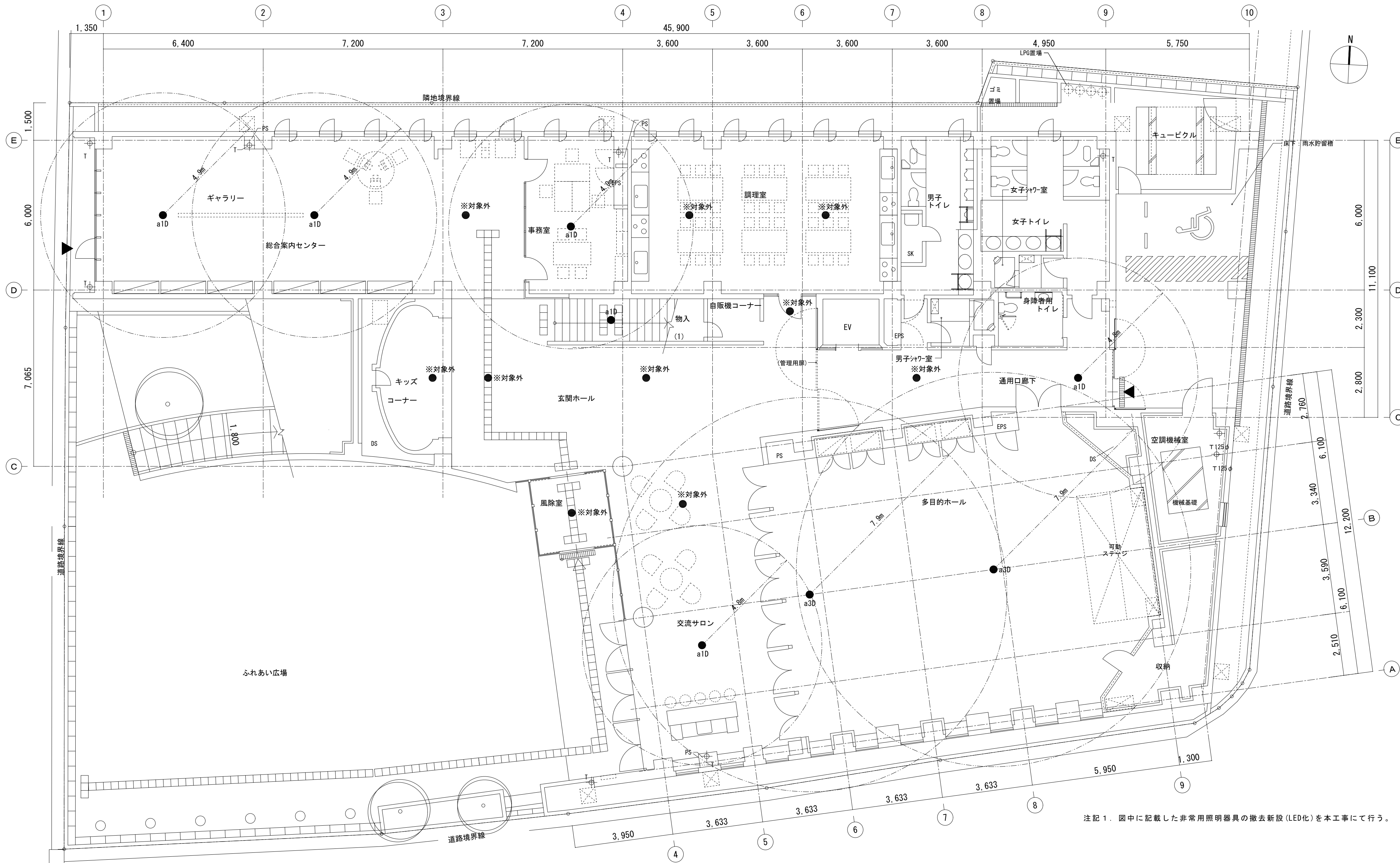
改修前、後 電灯設備 屋外 部分平面図（案内表示板及び、ライタアップ照明） S=1/100

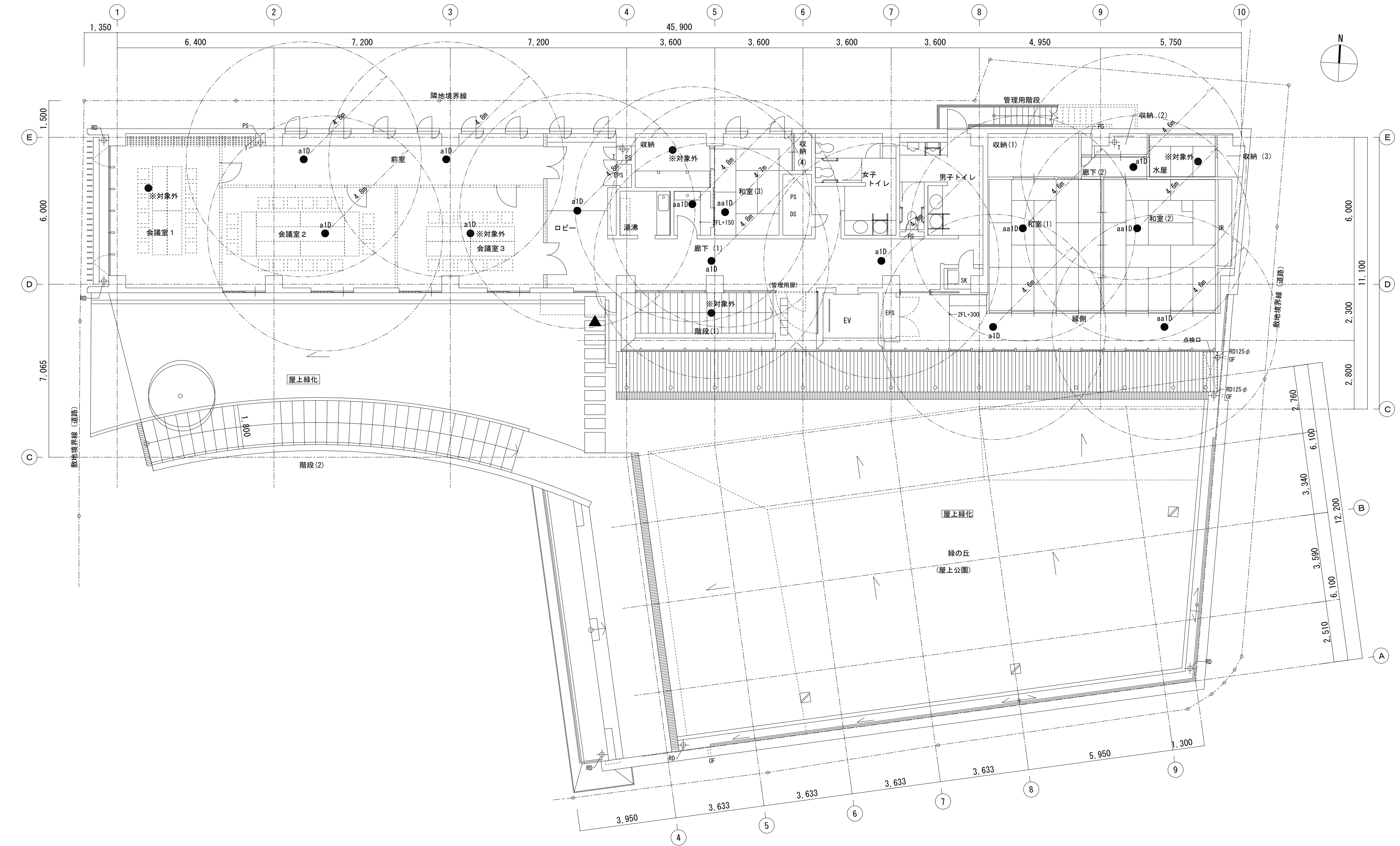


改修



2	2	1	1	地域交流センター改修工事	改修前、後 電灯設備 R 階平面図 屋外 部分平面図	1/100 scale	'23.01 date	高木 drawing	野村 chief	山田 check	株式会社 一級建築士事務所 DESIGNBOX architecture & urban design	一級建築士 354804 山田尚紀	2	1	7
---	---	---	---	--------------	----------------------------------	----------------	----------------	---------------	-------------	-------------	--	----------------------	---	---	---





2 2 1 1	地域交流センター改修工事	改修前、後 非常用照明設備 2階平面図	1/100 scale	'23.01 date	高木 drawing	野村 chief	山田 check	株式会社 一級建築士事務所 DESIGNBOX architecture & urban design	一級建築士 354804 山田尚紀	2 1 9
---------	--------------	------------------------	----------------	----------------	---------------	-------------	-------------	--	----------------------	-------

機械設備工事特記仕様書

工事名称 地域交流センター改修工事

仕 様 書

1.工事概要

1.工事場所 瑞浪市寺河戸町 地内

2.建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積	消防法施行令別表第一	備考
地域交流センター	R C造	2	1,176.07 m2	(1) 項口	
			m2		
			m2		
			m2		
			m2		

3.工事種目(○印を付けたものを適用する)

①空調設備	9 消火設備
②換気設備	10 ガス設備
3 排煙設備	11 床暖房設備
4 自動制御設備	12 し尿浄化槽設備
5 衛生器具設備	13 濾過設備
⑥給水設備	14 さく泉工事設備
⑦排水設備	
⑧給湯設備	

4.指定部分

・ 無 ・ 有()

1.工事仕様

1.共通仕様

(1) 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、下記による。

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版)」(以下、標仕)

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版)」(以下、改修標仕)

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) (最新版)」(以下、標準図)

(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。

2.特記仕様

(1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

	項 目	特 記 事 項
共通事項	① 機 材 等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又は、同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	② 主任技術者等	下記資格を証明する資料を監督職員に提出する。 ○資格の区分 (イ) 建設業法(昭和24年法律第100号)による技術検定(以下「技術検定」という。)のうち、1級の管工事施工管理の検定種目に合格した者。 (ロ) 技術士法(昭和58年法律第25号)による第二試験のうち、技術部門を機械部門(選択科目を「流体機械」又は、「暖冷房及び冷凍機械」とするものに限る。)、水道部門又は、衛生工學部門に合格した者。 ・ 資格の区分 (イ) 技術検定のうち、1級又は2級の管工事施工管理の検定種目に合格した者。 (ロ) 資格の区分 の資格を有する者。 ・ 適用する ・ 適用しない ○配管施工(配管工事) ○建築板金施工(ダクト製作および取付) ○熱絶縁施工(保温工事) ・ 冷凍空調調和機器施工(冷凍空調機器の据付) ○設けない ・ 設ける この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続などの費用は、すべて請負者の負担とする。 構内につくることが ○できる ・ できない ○別契約の関係請負者が設置したものは無償で使用できる。 ・ 本工事で設置とする。 ・ 改修標仕第1編2.2.1によるほか、下記による。 ・ 内部仮設足場等(・ 種 ・ 種) ・ 外部仮設足場等(・ 種 ・ 種)
	3 電気保安技術者	
	④ 技能士の適用	
	⑤ 監督員事務所	
	⑥ 工事用電力・水・その他	
	⑦ 工事用仮設備	
	⑧ 足場・さん機類	
	⑨ 残土処分	
	10 埋戻し土・盛土	
	⑪ 工事写真	
	12 案内板	
	⑬ 総合調整	
	⑭ 残材処分	
	⑮ 電源周波数	
	⑯ 容量等の表示	
	⑰ 耐震措置	

22 配 管

19 地中埋設標等

20 保 温

溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ・ 要()
(1) 地中埋設標 ・ 要(図示の箇所) ・ 不要
(2) 埋設表示用テープ ・ 要(排水管を除く) ・ 不要
(3) 配管埋設時には、管保護用砂を周囲に入れた後埋戻しを行うこと。
隠蔽：標仕第2編 第3章によるほか下記による。
・ 屋外露出部(・ 給水管 ・ 消火管 ・ 膨張管 ・ ドレン管 ・ 弁類を含む) は、防凍保温を行う。その仕様は標仕による。
厚さは、配管の呼び径 80φ 以下のものは 20t、呼び径 100φ 以上のものは 25t とする。
・ 共同溝、床下ビットの保温は標仕第2編 表2.3.3 施工種別Dを適用する。
・ 多湿箇所は下記の場所とする。(天井内共多湿仕様とし、ユニットは含まない)
(・ 浴室 ・ 脱衣室 ・ 厨房(処理室含む) ・ 便所内)
・ 屋内露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト ・ SUS)とする。
・ 屋外露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト ・ カリウム鋼板 ・ カ・亜鉛鉄板)とする。
・ 耐火二層管の箇所は保温不要。
下記の金属管は塗装を行う。
・ 屋外露出 ・ ()の屋内露出
下記の保温を施さない亜鉛めっきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。
・ 機械室 ・ 倉庫 ・ 電気室 ・ 自家発電室 ・ EV機械室
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。
電線及びケーブルの規格は標仕第4編1.5.1表、4.1.1.1による。
(1) 本工事においては、次の電線管(EMケーブル)の規格を追加する。

呼 称	規 格
I E 電線	J C S 第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
I E C 電線	J C S 第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
E ケーブル、C E ケーブル	J C S 第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル
制御用 E ケーブル	J C S 第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル

(2) 設計図書にビニル電線等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を含むものとする。
(3) EMケーブルの電線の色別は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」による。
(4) 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
(・ 構内)の吊り金物・支持金物類は、ステンレス鋼製(S U S 3 0 4)とする。
・ 下記によるほか、改修標仕第1編1.5.1及び1.5.2による。
事前調査
調査項目 ・
調査範囲 ・ 図示 ・
調査方法 ・ 図示 ・| 21 塗 装 | |
22 は つ り	
23 電 線 類	
24 天井仕上区分	
25 施工図等の取扱い	
26 吊り及び支持金物	
27 施工調査	
28 試 験	

① 空調設備

② 換気設備

1 ダ ク ト

2 風量測定口

3 ダ ン パ ー

4 配 管 材 料

8 弁 類

9 温 度 計

10 圧 力 計

11 瞬間流量計

12 油面制御装置

13 絶縁フランジ

14 保温及び消音内貼り

3 排煙設備

4 自動制御設備

5 衛生器具設備

⑥ 給水設備

⑦ 排水設備

9 消火設備

10 ガス設備

1 ダ ク ト

2 排煙口の形式

3 排煙口手動開放装置(開放及び復帰方式)

4 排煙風量測定

1 構成その他

1 衛生器具付属水栓

2 和風大便器耐火カバー

3 洗 面 器

1 配 管 材 料

2 水 栓

3 量 水 器

4 量 水 器 樹

5 弁 類

6 水 栓 柱

7 管の埋設深さ

8 保 温

1 配 管 材 料

2 洗面器等の排水管

3 漏水試験継手

4 排 水 樹

5 引込工事

6 納付金

1 配 管 材 料

2 絶縁フランジ

3 弁 類

1 配 管 材 料

2 保 温

1 ガ ス 種 別

2 配 管 材 料

3 充 填 容 器

4 集 合 装 置

5 転倒防止等

6 メ ー タ ー

7 ガス漏れ警報器

8 漏洩検知装置

9 電 気 防 食

10 引込負担金等

11 床暖房設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

12 し尿浄化槽設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

13 濾過設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

14 さく泉工事

1 構成その他

注意事項

吐水空間
水が逆流するおそれのある場合においては、吐水空間を確保すること。呼び径13mm以下水平距離25mm以上、呼び径13mmを超え20mm以下40mm以上。
逆流防止措置
吐水空間の確保が困難な場合、吐水口において逆サイホン作用が生じた際などに逆流が生じることがある為、バキュームブレーカーを設置すること。
ウォーターハンマー防止対策
配管内流速を出来るだけ遅く(2.0 m/sec以下)し、その圧力を吸収する装置(エアチャンバー、ウォーターハンマー防止器)を設ける。 配管についても十分な支持とすること。
配管腐食防止
配管の材質は不浸透質の耐水材料であり、かつ耐腐食性のものとする。
塩化ビニル管または内面・外面ライニング鋼管(コア内蔵継手を使用)等を使用する。
配管勾配
適切な管径及び勾配を取ること。
呼び径65以下は最小1/50、呼び径75、100は最小1/100、呼び径125は最小1/150、呼び径150以上は最小1/200とする。
防火区画貫通
防火区画を給排水管、配電管が貫通する場合の措置は、令112条20項の規定による。
防火区画を換気等のダクトが貫通する場合の措置は、令112条21項の規定による。
防火区画貫通部は、令129条の2の5-1による。

*設備機材等メーカーリスト表(参考) 本工事に使用する下記の設備機材等は、この表によるものも同等品以上とする。

エアコン類 空冷ヒートポンプエアコン ガスヒートポンプエアコン	ダイキン アイシン ヤンマー	東芝 日立 パナソニック 三菱
換気機器 天井扇 レゾーフド 換気扇 全熱交換器 中間ファン シーリングファン 給排気グリル	ダイキン	東芝 日立 パナソニック 三菱
排水金物類 床掃除口 床排水 グリストラップ	ホーコス 伊藤鉄工	下田エコテック 福西鉄物
自動給水ポンプ	川本製作所	日立 荏原製作所 テラル
給湯機類	ノーリツ	リンナイ バーバス 日立 三菱 パナソニック
衛生器具 衛生陶器	T O T O	L I X I L パナソニック
水栓類	T O T O	L I X I L K V K カクダイ S A N E I
水種類	森松工業	ベルテクノ 三菱ケミカルインフラテック 積水アクアシステム
消防用設備器具	立売燈製作所	横井製作所 ヤマトプロテック

22 配 管

19 地中埋設標等

20 保 温

溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ・ 要()
(1) 地中埋設標 ・ 要(図示の箇所) ・ 不要
(2) 埋設表示用テープ ・ 要(排水管を除く) ・ 不要
(3) 配管埋設時には、管保護用砂を周囲に入れた後埋戻しを行うこと。
隠蔽：標仕第2編 第3章によるほか下記による。
・ 屋外露出部(・ 給水管 ・ 消火管 ・ 膨張管 ・ ドレン管 ・ 弁類を含む) は、防凍保温を行う。その仕様は標仕による。
厚さは、配管の呼び径 80φ 以下のものは 20t、呼び径 100φ 以上のものは 25t とする。
・ 共同溝、床下ビットの保温は標仕第2編 表2.3.3 施工種別Dを適用する。
・ 多湿箇所は下記の場所とする。(天井内共多湿仕様とし、ユニットは含まない)
(・ 浴室 ・ 脱衣室 ・ 厨房(処理室含む) ・ 便所内)
・ 屋内露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト ・ SUS)とする。
・ 屋外露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト鋼板 ・ カリウム鋼板 ・ カ・亜鉛鉄板)とする。
・ 耐火二層管の箇所は保温不要。
下記の金属管は塗装を行う。
・ 屋外露出 ・ ()の屋内露出
下記の保温を施さない亜鉛めっきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。
・ 機械室 ・ 倉庫 ・ 電気室 ・ 自家発電室 ・ EV機械室
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。
電線及びケーブルの規格は標仕第4編1.5.1表、4.1.1.1による。
(1) 本工事においては、次の電線管(EMケーブル)の規格を追加する。

呼 称	規 格
I E 電線	J C S 第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
I E C 電線	J C S 第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
E ケーブル、C E ケーブル	J C S 第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル
制御用 E ケーブル	J C S 第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル

(2) 設計図書にビニル電線等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を含むものとする。
(3) EMケーブルの電線の色別は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」による。
(4) 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
(・ 構内)の吊り金物・支持金物類は、ステンレス鋼製(S U S 3 0 4)とする。
・ 下記によるほか、改修標仕第1編1.5.1及び1.5.2による。
事前調査
調査項目 ・
調査範囲 ・ 図示 ・
調査方法 ・ 図示 ・| 21 塗 装 | |
22 は つ り	
23 電 線 類	
24 天井仕上区分	
25 施工図等の取扱い	
26 吊り及び支持金物	
27 施工調査	
28 試 験	

① 空調設備

② 換気設備

1 ダ ク ト

2 風量測定口

3 ダ ン パ ー

4 配 管 材 料

8 弁 類

9 温 度 計

10 圧 力 計

11 瞬間流量計

12 油面制御装置

13 絶縁フランジ

14 保温及び消音内貼り

3 排煙設備

4 自動制御設備

5 衛生器具設備

⑥ 給水設備

⑦ 排水設備

9 消火設備

10 ガス設備

1 ダ ク ト

2 排煙口の形式

3 排煙口手動開放装置(開放及び復帰方式)

4 排煙風量測定

1 構成その他

1 衛生器具付属水栓

2 和風大便器耐火カバー

3 洗 面 器

1 配 管 材 料

2 水 栓

3 量 水 器

4 量 水 器 樹

5 弁 類

6 水 栓 柱

7 管の埋設深さ

8 保 温

1 配 管 材 料

2 洗面器等の排水管

3 漏水試験継手

4 排 水 樹

5 引込工事

6 納付金

1 配 管 材 料

2 絶縁フランジ

3 弁 類

1 配 管 材 料

2 保 温

1 ガ ス 種 別

2 配 管 材 料

3 充 填 容 器

4 集 合 装 置

5 転倒防止等

6 メ ー タ ー

7 ガス漏れ警報器

8 漏洩検知装置

9 電 気 防 食

10 引込負担金等

11 床暖房設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

12 し尿浄化槽設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

13 濾過設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

14 さく泉工事

1 構成その他

注意事項

吐水空間
水が逆流するおそれのある場合においては、吐水空間を確保すること。呼び径13mm以下水平距離25mm以上、呼び径13mmを超え20mm以下40mm以上。
逆流防止措置
吐水空間の確保が困難な場合、吐水口において逆サイホン作用が生じた際などに逆流が生じることがある為、バキュームブレーカーを設置すること。
ウォーターハンマー防止対策
配管内流速を出来るだけ遅く(2.0 m/sec以下)し、その圧力を吸収する装置(エアチャンバー、ウォーターハンマー防止器)を設ける。 配管についても十分な支持とすること。
配管腐食防止
配管の材質は不浸透質の耐水材料であり、かつ耐腐食性のものとする。
塩化ビニル管または内面・外面ライニング鋼管(コア内蔵継手を使用)等を使用する。
配管勾配
適切な管径及び勾配を取ること。
呼び径65以下は最小1/50、呼び径75、100は最小1/100、呼び径125は最小1/150、呼び径150以上は最小1/200とする。
防火区画貫通
防火区画を給排水管、配電管が貫通する場合の措置は、令112条20項の規定による。
防火区画を換気等のダクトが貫通する場合の措置は、令112条21項の規定による。
防火区画貫通部は、令129条の2の5-1による。

*設備機材等メーカーリスト表(参考) 本工事に使用する下記の設備機材等は、この表によるものも同等品以上とする。

エアコン類 空冷ヒートポンプエアコン ガスヒートポンプエアコン	ダイキン アイシン ヤンマー	東芝 日立 パナソニック 三菱
換気機器 天井扇 レゾーフド 換気扇 全熱交換器 中間ファン シーリングファン 給排気グリル	ダイキン	東芝 日立 パナソニック 三菱
排水金物類 床掃除口 床排水 グリストラップ	ホーコス 伊藤鉄工	下田エコテック 福西鉄物
自動給水ポンプ	川本製作所	日立 荏原製作所 テラル
給湯機類	ノーリツ	リンナイ バーバス 日立 三菱 パナソニック
衛生器具 衛生陶器	T O T O	L I X I L パナソニック
水栓類	T O T O	L I X I L K V K カクダイ S A N E I
水種類	森松工業	ベルテクノ 三菱ケミカルインフラテック 積水アクアシステム
消防用設備器具	立売燈製作所	横井製作所 ヤマトプロテック

22 配 管

19 地中埋設標等

20 保 温

溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ・ 要()
(1) 地中埋設標 ・ 要(図示の箇所) ・ 不要
(2) 埋設表示用テープ ・ 要(排水管を除く) ・ 不要
(3) 配管埋設時には、管保護用砂を周囲に入れた後埋戻しを行うこと。
隠蔽：標仕第2編 第3章によるほか下記による。
・ 屋外露出部(・ 給水管 ・ 消火管 ・ 膨張管 ・ ドレン管 ・ 弁類を含む) は、防凍保温を行う。その仕様は標仕による。
厚さは、配管の呼び径 80φ 以下のものは 20t、呼び径 100φ 以上のものは 25t とする。
・ 共同溝、床下ビットの保温は標仕第2編 表2.3.3 施工種別Dを適用する。
・ 多湿箇所は下記の場所とする。(天井内共多湿仕様とし、ユニットは含まない)
(・ 浴室 ・ 脱衣室 ・ 厨房(処理室含む) ・ 便所内)
・ 屋内露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト ・ SUS)とする。
・ 屋外露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト鋼板 ・ カリウム鋼板 ・ カ・亜鉛鉄板)とする。
・ 耐火二層管の箇所は保温不要。
下記の金属管は塗装を行う。
・ 屋外露出 ・ ()の屋内露出
下記の保温を施さない亜鉛めっきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。
・ 機械室 ・ 倉庫 ・ 電気室 ・ 自家発電室 ・ EV機械室
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。
電線及びケーブルの規格は標仕第4編1.5.1表、4.1.1.1による。
(1) 本工事においては、次の電線管(EMケーブル)の規格を追加する。

呼 称	規 格
I E 電線	J C S 第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
I E C 電線	J C S 第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
E ケーブル、C E ケーブル	J C S 第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル
制御用 E ケーブル	J C S 第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル

(2) 設計図書にビニル電線等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を含むものとする。
(3) EMケーブルの電線の色別は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」による。
(4) 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
(・ 構内)の吊り金物・支持金物類は、ステンレス鋼製(S U S 3 0 4)とする。
・ 下記によるほか、改修標仕第1編1.5.1及び1.5.2による。
事前調査
調査項目 ・
調査範囲 ・ 図示 ・
調査方法 ・ 図示 ・| 21 塗 装 | |
22 は つ り	
23 電 線 類	
24 天井仕上区分	
25 施工図等の取扱い	
26 吊り及び支持金物	
27 施工調査	
28 試 験	

① 空調設備

② 換気設備

1 ダ ク ト

2 風量測定口

3 ダ ン パ ー

4 配 管 材 料

8 弁 類

9 温 度 計

10 圧 力 計

11 瞬間流量計

12 油面制御装置

13 絶縁フランジ

14 保温及び消音内貼り

3 排煙設備

4 自動制御設備

5 衛生器具設備

⑥ 給水設備

⑦ 排水設備

9 消火設備

10 ガス設備

1 ダ ク ト

2 排煙口の形式

3 排煙口手動開放装置(開放及び復帰方式)

4 排煙風量測定

1 構成その他

1 衛生器具付属水栓

2 和風大便器耐火カバー

3 洗 面 器

1 配 管 材 料

2 水 栓

3 量 水 器

4 量 水 器 樹

5 弁 類

6 水 栓 柱

7 管の埋設深さ

8 保 温

1 配 管 材 料

2 洗面器等の排水管

3 漏水試験継手

4 排 水 樹

5 引込工事

6 納付金

1 配 管 材 料

2 絶縁フランジ

3 弁 類

1 配 管 材 料

2 保 温

1 ガ ス 種 別

2 配 管 材 料

3 充 填 容 器

4 集 合 装 置

5 転倒防止等

6 メ ー タ ー

7 ガス漏れ警報器

8 漏洩検知装置

9 電 気 防 食

10 引込負担金等

11 床暖房設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

12 し尿浄化槽設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

13 濾過設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

14 さく泉工事

1 構成その他

注意事項

吐水空間
水が逆流するおそれのある場合においては、吐水空間を確保すること。呼び径13mm以下水平距離25mm以上、呼び径13mmを超え20mm以下40mm以上。
逆流防止措置
吐水空間の確保が困難な場合、吐水口において逆サイホン作用が生じた際などに逆流が生じることがある為、バキュームブレーカーを設置すること。
ウォーターハンマー防止対策
配管内流速を出来るだけ遅く(2.0 m/sec以下)し、その圧力を吸収する装置(エアチャンバー、ウォーターハンマー防止器)を設ける。 配管についても十分な支持とすること。
配管腐食防止
配管の材質は不浸透質の耐水材料であり、かつ耐腐食性のものとする。
塩化ビニル管または内面・外面ライニング鋼管(コア内蔵継手を使用)等を使用する。
配管勾配
適切な管径及び勾配を取ること。
呼び径65以下は最小1/50、呼び径75、100は最小1/100、呼び径125は最小1/150、呼び径150以上は最小1/200とする。
防火区画貫通
防火区画を給排水管、配電管が貫通する場合の措置は、令112条20項の規定による。
防火区画を換気等のダクトが貫通する場合の措置は、令112条21項の規定による。
防火区画貫通部は、令129条の2の5-1による。

*設備機材等メーカーリスト表(参考) 本工事に使用する下記の設備機材等は、この表によるものも同等品以上とする。

エアコン類 空冷ヒートポンプエアコン ガスヒートポンプエアコン	ダイキン アイシン ヤンマー	東芝 日立 パナソニック 三菱
換気機器 天井扇 レゾーフド 換気扇 全熱交換器 中間ファン シーリングファン 給排気グリル	ダイキン	東芝 日立 パナソニック 三菱
排水金物類 床掃除口 床排水 グリストラップ	ホーコス 伊藤鉄工	下田エコテック 福西鉄物
自動給水ポンプ	川本製作所	日立 荏原製作所 テラル
給湯機類	ノーリツ	リンナイ バーバス 日立 三菱 パナソニック
衛生器具 衛生陶器	T O T O	L I X I L パナソニック
水栓類	T O T O	L I X I L K V K カクダイ S A N E I
水種類	森松工業	ベルテクノ 三菱ケミカルインフラテック 積水アクアシステム
消防用設備器具	立売燈製作所	横井製作所 ヤマトプロテック

22 配 管

19 地中埋設標等

20 保 温

溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ・ 要()
(1) 地中埋設標 ・ 要(図示の箇所) ・ 不要
(2) 埋設表示用テープ ・ 要(排水管を除く) ・ 不要
(3) 配管埋設時には、管保護用砂を周囲に入れた後埋戻しを行うこと。
隠蔽：標仕第2編 第3章によるほか下記による。
・ 屋外露出部(・ 給水管 ・ 消火管 ・ 膨張管 ・ ドレン管 ・ 弁類を含む) は、防凍保温を行う。その仕様は標仕による。
厚さは、配管の呼び径 80φ 以下のものは 20t、呼び径 100φ 以上のものは 25t とする。
・ 共同溝、床下ビットの保温は標仕第2編 表2.3.3 施工種別Dを適用する。
・ 多湿箇所は下記の場所とする。(天井内共多湿仕様とし、ユニットは含まない)
(・ 浴室 ・ 脱衣室 ・ 厨房(処理室含む) ・ 便所内)
・ 屋内露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト ・ SUS)とする。
・ 屋外露出(・ 給水管 ・ 給湯管 ・ 冷媒管他)の保温外装は(・ アスベスト鋼板 ・ カリウム鋼板 ・ カ・亜鉛鉄板)とする。
・ 耐火二層管の箇所は保温不要。
下記の金属管は塗装を行う。
・ 屋外露出 ・ ()の屋内露出
下記の保温を施さない亜鉛めっきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。
・ 機械室 ・ 倉庫 ・ 電気室 ・ 自家発電室 ・ EV機械室
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。
電線及びケーブルの規格は標仕第4編1.5.1表、4.1.1.1による。
(1) 本工事においては、次の電線管(EMケーブル)の規格を追加する。

呼 称	規 格
I E 電線	J C S 第416号 600V耐熱性ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
I E C 電線	J C S 第417号 600V耐熱性架橋ポリエチレン絶縁電線(EM・IC)
E ケーブル、C E ケーブル	J C S 第418号 600V耐熱性ポリエチレンシースケーブル
制御用 E ケーブル	J C S 第419号 制御用耐熱性ポリエチレンシースケーブル

(2) 設計図書にビニル電線等を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格を含むものとする。
(3) EMケーブルの電線の色別は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」による。
(4) 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
(・ 構内)の吊り金物・支持金物類は、ステンレス鋼製(S U S 3 0 4)とする。
・ 下記によるほか、改修標仕第1編1.5.1及び1.5.2による。
事前調査
調査項目 ・
調査範囲 ・ 図示 ・
調査方法 ・ 図示 ・| 21 塗 装 | |
22 は つ り	
23 電 線 類	
24 天井仕上区分	
25 施工図等の取扱い	
26 吊り及び支持金物	
27 施工調査	
28 試 験	

① 空調設備

② 換気設備

1 ダ ク ト

2 風量測定口

3 ダ ン パ ー

4 配 管 材 料

8 弁 類

9 温 度 計

10 圧 力 計

11 瞬間流量計

12 油面制御装置

13 絶縁フランジ

14 保温及び消音内貼り

3 排煙設備

4 自動制御設備

5 衛生器具設備

⑥ 給水設備

⑦ 排水設備

9 消火設備

10 ガス設備

1 ダ ク ト

2 排煙口の形式

3 排煙口手動開放装置(開放及び復帰方式)

4 排煙風量測定

1 構成その他

1 衛生器具付属水栓

2 和風大便器耐火カバー

3 洗 面 器

1 配 管 材 料

2 水 栓

3 量 水 器

4 量 水 器 樹

5 弁 類

6 水 栓 柱

7 管の埋設深さ

8 保 温

1 配 管 材 料

2 洗面器等の排水管

3 漏水試験継手

4 排 水 樹

5 引込工事

6 納付金

1 配 管 材 料

2 絶縁フランジ

3 弁 類

1 配 管 材 料

2 保 温

1 ガ ス 種 別

2 配 管 材 料

3 充 填 容 器

4 集 合 装 置

5 転倒防止等

6 メ ー タ ー

7 ガス漏れ警報器

8 漏洩検知装置

9 電 気 防 食

10 引込負担金等

11 床暖房設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

12 し尿浄化槽設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

13 濾過設備

1 仕 様 等

2 そ の 他

14 さく泉工事

1 構成その他

注意事項

吐水空間
水が逆流するおそれのある場合においては、吐水空間を確保すること。呼び径13mm以下水平距離25mm以上、呼び径13mmを超え20mm以下40mm以上。
逆流防止措置
吐水空間の確保が困難な場合、吐水口において逆サイホン作用が生じた際などに逆流が生じることがある為、バキュームブレーカーを設置すること。
ウォーターハンマー防止対策
配管内流速を出来るだけ遅く(2.0 m/sec以下)し、その圧力を吸収する装置(エアチャンバー、ウォーターハンマー防止器)を設ける。 配管についても十分な支持とすること。
配管腐食防止
配管の材質は不浸透質の耐水材料であり、かつ耐腐食性のものとする。
塩化ビニル管または内面・外面ライニング鋼管(コア内蔵継手を使用)等を使用する。

空調機器表

全て改修後を示す。

記 号	機 器 名 称	参 考 品 番	機 器 仕 様	消費電力 (kW)			数量	設置場所 室 名	付 属 品 ・ 備 考
				1φ100V	1φ200V	3φ200V			
APM-K01	空冷ヒートポンプマルチ	RQYP335FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：33.5kW 暖房能力：37.5kW		冷)	9.95			
			圧縮機出力：10.7kW		暖)	12.7			
	系統名：総合案内センター他系統		冷媒管サイズ：φ9.5-φ25.4						
APM-K01 a	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP71NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	2	1階 総合案内センター西	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	冷)	0.072				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.068				
APM-K01 b	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP56NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	3	1階 総合案内センター	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW	冷)	0.052				
			冷媒管サイズ：φ6.4-φ12.7	暖)	0.038				
APM-K01c	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP71NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	1	1階 事務室	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	冷)	0.072				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.068				
APM-O1	空冷ヒートポンプマルチ	RQYP335FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：33.5kW 暖房能力：37.5kW	冷)	9.95				
			圧縮機出力：10.7kW	暖)	12.7				
	系統名：多目的ホールベリメーター系統		冷媒管サイズ：φ9.5-φ25.4						
APM-O1a	空冷ヒートポンプマルチ	FXYLMP45NA	室内機 埋込床置ローボーイ			○	7	1階 多目的ホール	吹出しグリル、リモコン、床面固定金具
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW	冷)	0.075				
			冷媒管サイズ：φ6.4-φ12.7	暖)	0.075				
APM-O2	空冷ヒートポンプマルチ	RQYP335FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：33.5kW 暖房能力：37.5kW	冷)	9.95				
			圧縮機出力：10.7kW	暖)	12.7				
	系統名：交流サロン他系統		冷媒管サイズ：φ9.5-φ25.4						
APM-O2a	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP56NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	2	1階 玄関ホール	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW	冷)	0.052				
			冷媒管サイズ：φ6.4-φ12.7	暖)	0.038				
APM-O2b	空冷ヒートポンプマルチ	FXYNP90EA	室内機 天井埋込ダクト形			○	2	1階 交流サロン	リモコン 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW	冷)	0.186				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.174				
APM-O2c	空冷ヒートポンプマルチ	FXYLMP36NA	室内機 埋込床置ローボーイ			○	1	1階 キッズコーナー	リモコン、床面固定金具
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：3.6kW 暖房能力：4.0kW	冷)	0.075				
			冷媒管サイズ：φ6.4-φ12.7	暖)	0.075				
APM-O3	空冷ヒートポンプマルチ	RQYP280FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：28.0kW 暖房能力：31.5kW	冷)	9.14				
			圧縮機出力：8.31kW	暖)	9.62				
	系統名：調理室系統		冷媒管サイズ：φ9.5-φ19.1						
APM-O3a	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP90NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	3	1階 調理室	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW	冷)	0.128				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.11				
APM-O4	空冷ヒートポンプマルチ	RQYP450FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：45.0kW 暖房能力：50.0kW	冷)	13.7				
			圧縮機出力：12.5kW	暖)	12.7				
	系統名：会議室他系統		冷媒管サイズ：φ12.7-φ28.6						
APM-O4a	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP71NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	2	2階 会議室西	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	冷)	0.072				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.068				
APM-O4b	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP90NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	1	2階 会議室中	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW	冷)	0.128				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.11				
APM-O4c	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP90NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	1	2階 会議室東	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW	冷)	0.128				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.11				

記 号	機 器 名 称	参 考 品 番	機 器 仕 様	消費電力 (kW)			数量	設置場所 室 名	付 属 品 ・ 備 考
				1φ100V	1φ200V	3φ200V			
APM-O4d	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP45NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	1	2階 前室	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW	冷)	0.047				
			冷媒管サイズ：φ6.4-φ12.7	暖)	0.034				
APM-O4e	空冷ヒートポンプマルチ	FXYFP71NA	室内機 天井カセット4方向吹出形			○	1	2階 ロビー	リモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	冷)	0.072				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.068				
APM-O5	空冷ヒートポンプマルチ	RQYP280FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：28.0kW 暖房能力：31.5kW	冷)	9.14				
			圧縮機出力：8.31kW	暖)	9.62				
	系統名：和室他系統		冷媒管サイズ：φ9.5-φ19.1						
APM-O5a	空冷ヒートポンプマルチ	FXYSP71EA	室内機 天井ビルトイン形			○	1	2階 和室（1）	吸込ハーフパネル、吸込パネル用キャンバス、 吹出口アダプター、ロングライフフィルター リモコン、他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	冷)	0.109				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.104				
APM-O5b	空冷ヒートポンプマルチ	FXYSP71EA	室内機 天井ビルトイン形			○	1	2階 和室（2）	吸込ハーフパネル、吸込パネル用キャンバス、 吹出口アダプター、ロングライフフィルター リモコン、他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：28.0kW 暖房能力：31.5kW	冷)	0.109				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.104				
APM-O5c	空冷ヒートポンプマルチ	FXYKP71EA	室内機 天井カセット1方向吹出形			○	1	2階 和室（3）	リモコン、化粧パネル 他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	冷)	0.1				
			冷媒管サイズ：φ9.5-φ15.9	暖)	0.096				
APM-O5d	空冷ヒートポンプマルチ	FXYSP45EA	室内機 天井ビルトイン形			○	2	2階 縁側	吸込ハーフパネル、吸込パネル用キャンバス、 吹出口アダプター、ロングライフフィルター リモコン、他標準付属品一式
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW	冷)	0.09				
			冷媒管サイズ：φ6.4-φ12.7	暖)	0.085				
AP-O1	空冷ヒートポンプ	RQYP900FBR	更新用個別運転マルチ室外機 冷暖切替運転			○	1	屋上 室外機置場	公共建築工事標準仕様、スプリングマット 室外機連結配管キット、圧力計、 他標準付属品一式 コンクリート基礎（既設）
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)	冷房能力：90.0kW 暖房能力：100.0kW	冷)	27.4				
			圧縮機出力：12.5x2kW	暖)	30.4				
	系統名：多目的ホール系統		冷媒管サイズ：φ19.1-φ31.8						
AP-O1a	空冷ヒートポンプ	FVYCP775MA	室内機 設備用床置形			○	1	1階 機械室	公共建築工事標準仕様、 防振架台、リモコン、リモートセンサー コンクリート基礎（既設）
	パッケージ型空調和機	(ダイキン)							
CR-1	集中リモコン	DCM601B1	インテリジェントタッチ	○			1	1階 事務室	
		(ダイキン)	マネージャー						
FU-1	フィルターユニット (既設品取外し再取付)	VCM-2050-L-P-S (日本バイリオン)	メインフィルタ型式 VZ-90M-3V プレフィルタ品番 VT-20C(PS/800)				1	1階 機械室	更新用フィルター：VZ-90M-28VC ×10枚 VT-20C-610V ×10枚
	[[フィルターのみ更新]]		ユニット数 2段5列						
			処理風量 15,300CMH						
			運転圧損 プレ 83～166Pa メイン 83～123Pa						

空調機器表（撤去）

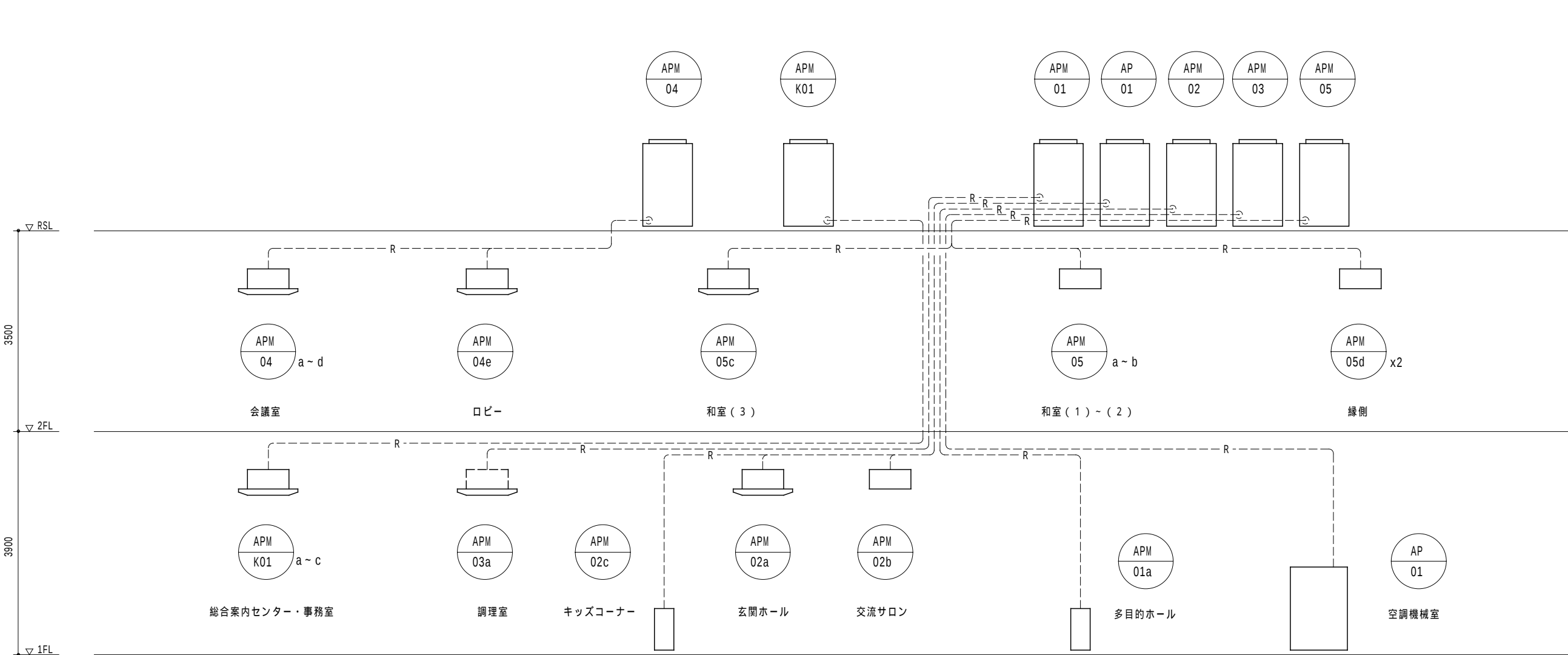
全て撤去機器を示す。

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	数量	設置場所
				室 名
rAPM-K01	空冷ヒートポンプマルチ	マルチ室外機 冷暖切替	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：33.5kW 暖房能力：37.5kW		
	系統名：総合案内センター他系統			
rAPM-K01 a	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	2	1階 総合案内センター西
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		
rAPM-K01 b	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	3	1階 総合案内センター
	パッケージ型空調和機	冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW		
rAPM-K01c	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	1	1階 事務室
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		
rAPM-01	空冷ヒートポンプマルチ	マルチ室外機 冷暖切替	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：33.5kW 暖房能力：37.5kW		
	系統名：多目的ホールベリメーター系統			
rAPM-01a	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 埋込床置ローボーイ	7	1階 多目的ホール
	パッケージ型空調和機	冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW		
rAPM-02	空冷ヒートポンプマルチ	マルチ室外機 冷暖同時	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：33.5kW 暖房能力：37.5kW		
	系統名：交流サロン他系統			
rAPM-02a	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	2	1階 玄関ホール
	パッケージ型空調和機	冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW		
rAPM-02b	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井埋込ダクト形	2	1階 交流サロン
	パッケージ型空調和機	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW		
rAPM-02c	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 埋込床置ローボーイ	1	1階 キッズコーナー
	パッケージ型空調和機	冷房能力：3.6kW 暖房能力：4.0kW		
rAPM-03	空冷ヒートポンプマルチ	マルチ室外機 冷暖切替	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：28.0kW 暖房能力：31.5kW		
	系統名：調理室系統			
rAPM-03a	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	3	1階 調理室
	パッケージ型空調和機	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW		
rAPM-04	空冷ヒートポンプマルチ	マルチ室外機 冷暖フリー	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：45.0kW 暖房能力：50.0kW		
	系統名：会議室他系統			
rAPM-04a	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	2	2階 会議室西
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		
rAPM-04b	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	1	2階 会議室中
	パッケージ型空調和機	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW		
rAPM-04c	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	1	2階 会議室東
	パッケージ型空調和機	冷房能力：9.0kW 暖房能力：10.0kW		
rAPM-04d	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	1	2階 前室
	パッケージ型空調和機	冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW		
rAPM-04e	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット4方向吹出形	1	2階 ロビー
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		

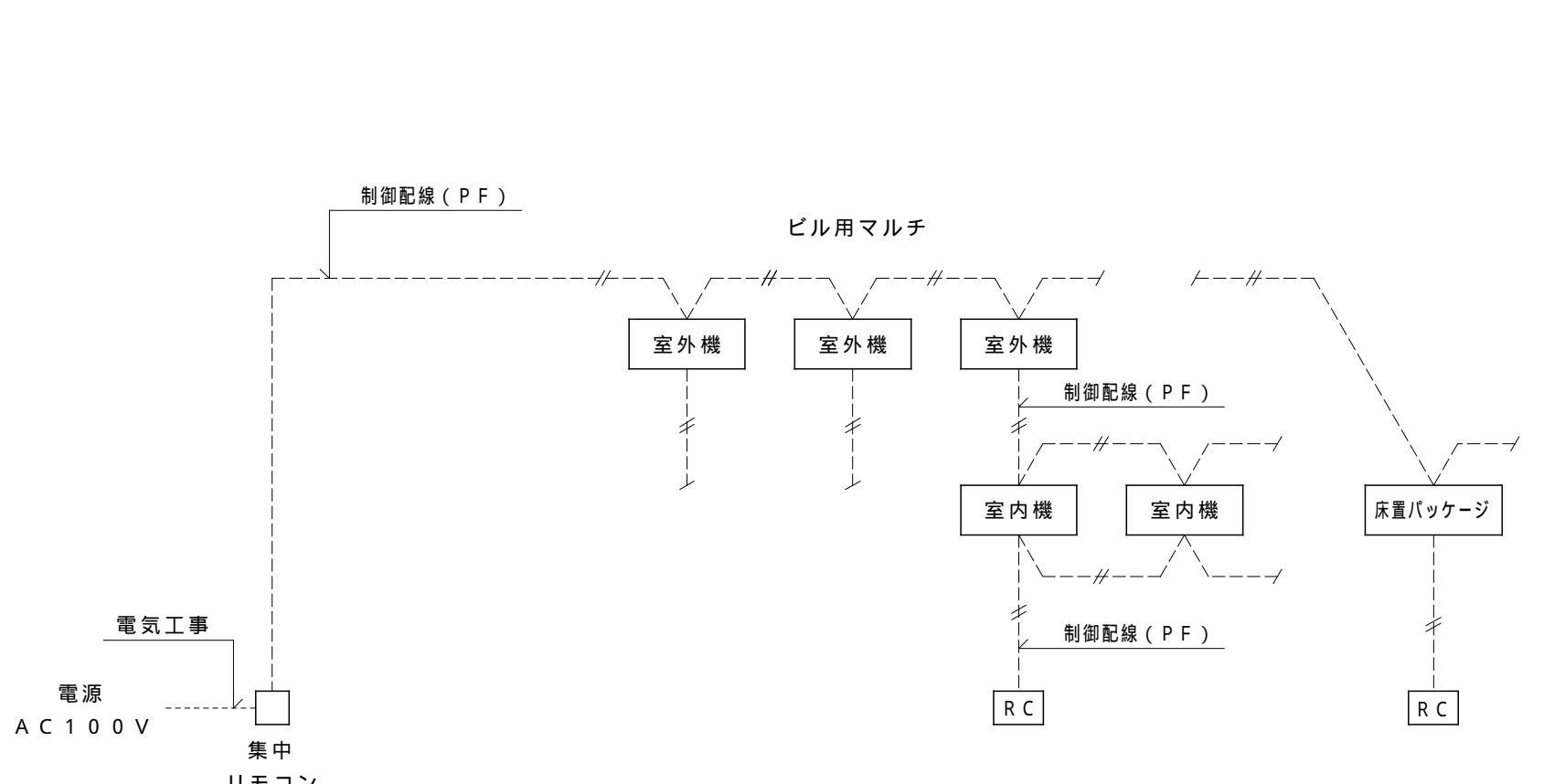
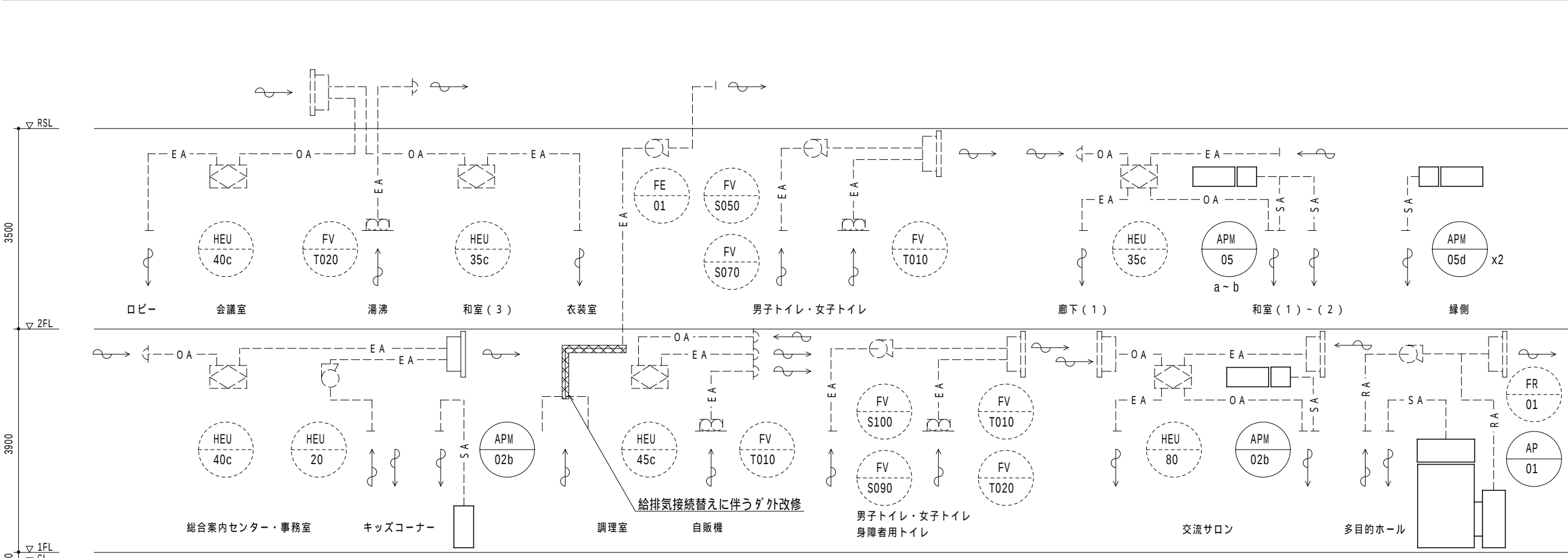
記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	数量	設置場所
				室 名
rAPM-05	空冷ヒートポンプマルチ	マルチ室外機 冷暖フリー	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：28.0kW 暖房能力：31.5kW		
	系統名：和室他系統			
rAPM-05a	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井ビルトイン形	1	2階 和室
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		
rAPM-05b	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井ビルトイン形	1	2階 和室
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		
rAPM-05c	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井カセット1方向吹出形	1	2階 和室
	パッケージ型空調和機	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW		
rAPM-05d	空冷ヒートポンプマルチ	室内機 天井ビルトイン形	2	2階 縁側
	パッケージ型空調和機	冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW		
rAP-01	空冷ヒートポンプ	マルチ室外機	1	屋上 室外機置場
	パッケージ型空調和機	冷房能力：90.0kW 暖房能力：100.0kW		
	系統名：多目的ホール系統			
rAP-01a	空冷ヒートポンプ	室内機 設備用床置形	1	1階 機械室
	パッケージ型空調和機			
rCR-1	集中リモコン		1	1階 事務室

【注記】
フロン排出抑制法に基づき、既設空調機は冷媒フロンガスを回収の上撤去後、フロンガスは破壊処理を行うこと。

1	空調配管系統図	-	冷媒配管は既設再利用とする。
3	パッケージ廻り計装図	-	制御配線は既設再利用とする。



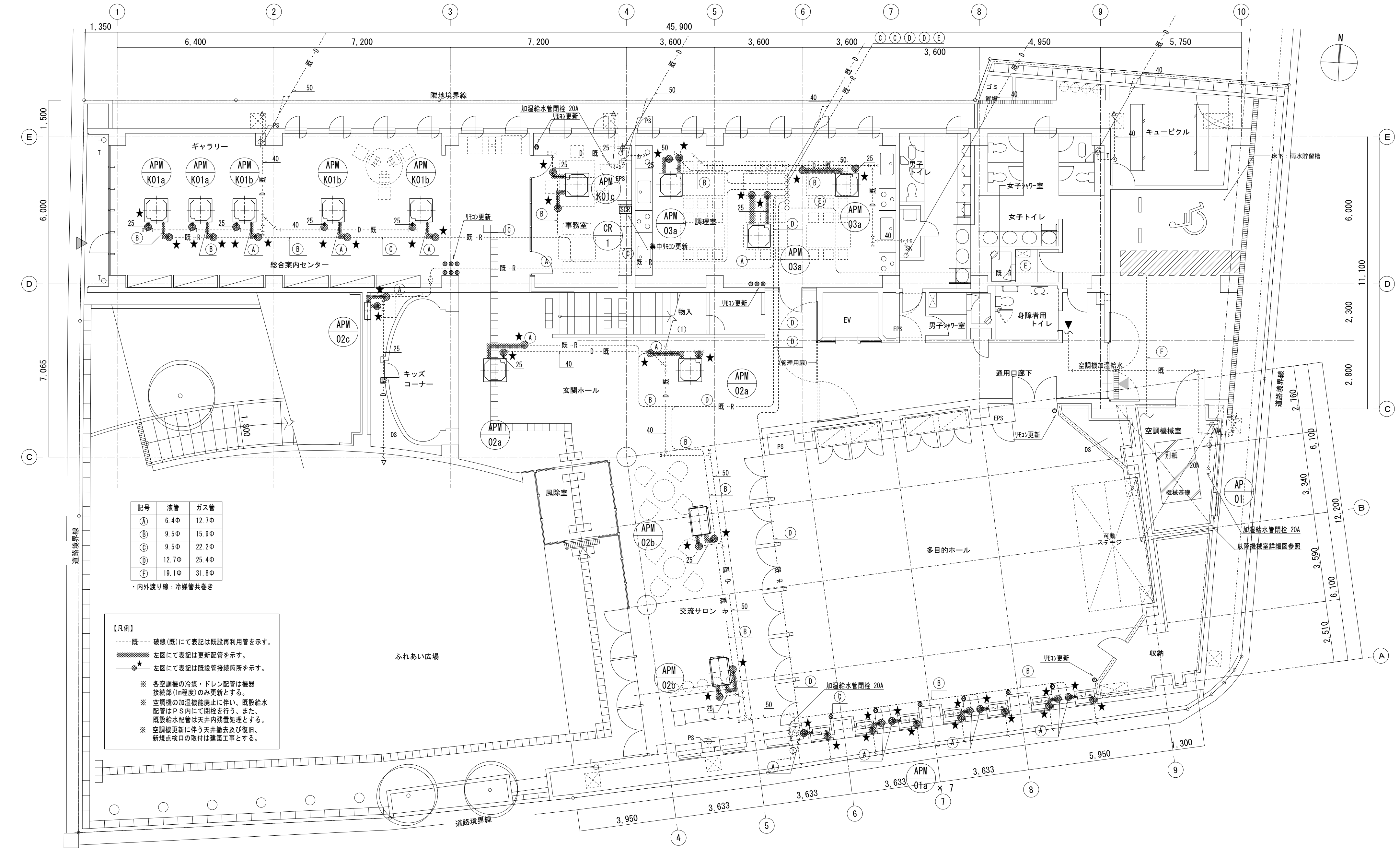
2	ダクト系統図	-	ダクトは既設再利用とする。
---	--------	---	---------------

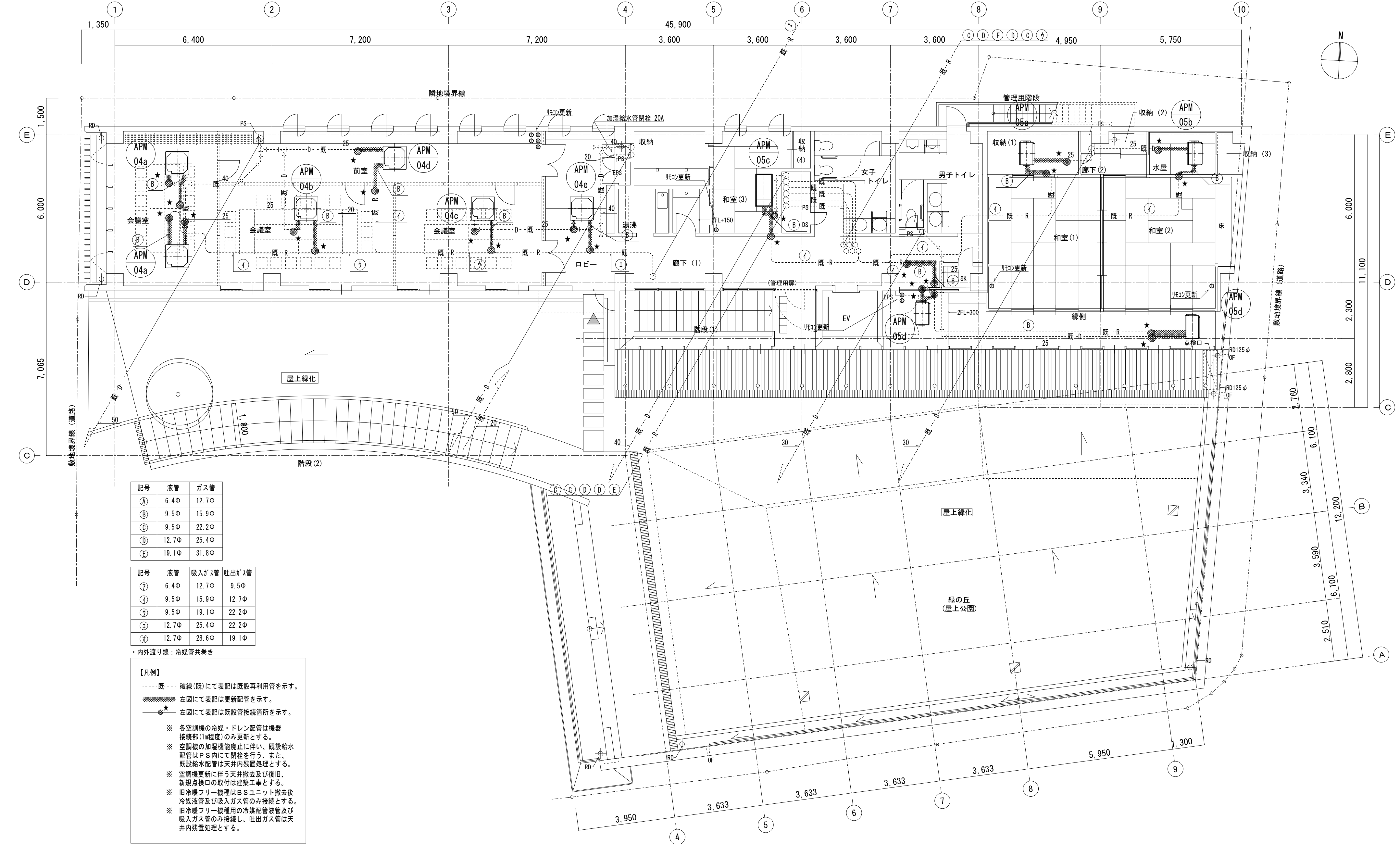


集中リモコン機能項目	発停, 状態, 温度設定, 風量切換 冷暖切換 (親機のみ), フィルタ・チェックサイン 時期表示, 異常コ・ド表示, タイマ・機能
------------	--

図中の破線にて表記部は全て既設再利用とする。

2211	地域交流センター改修工事	空調設備系統図	NS	'23.01	野村	野村	山田	株式会社 一級建築士事務所 DESIGN BOX architecture & urban design	一級建築士 354804 山田尚紀	304
			scale	date	drawing	chief	check			

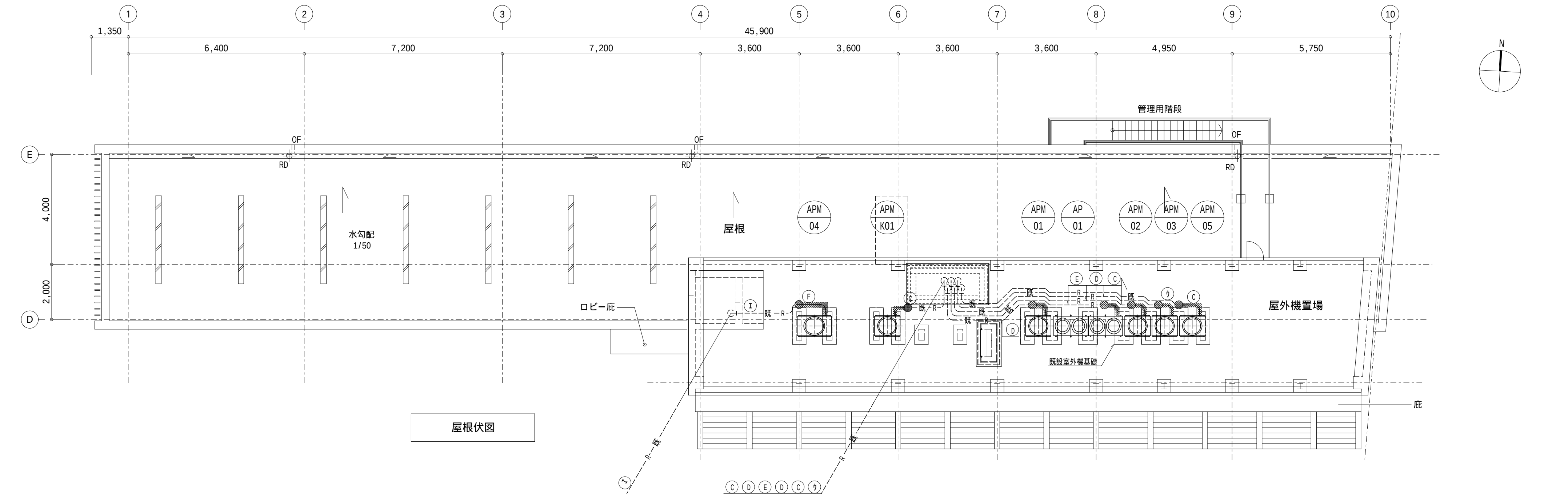




記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	9.5φ	22.2φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	19.1φ	31.8φ

記号	液管	吸入ガス管	吐出ガス管
⑦	6.4φ	12.7φ	9.5φ
①	9.5φ	15.9φ	12.7φ
④	9.5φ	19.1φ	22.2φ
③	12.7φ	25.4φ	22.2φ
②	12.7φ	28.6φ	19.1φ

- ・内外渡り線：冷媒管共巻き
- 【凡例】
- 破線(既)にて表記は既設再利用管を示す。
 - ===== 左図にて表記は更新配管を示す。
 - ★ 左図にて表記は既設管接続箇所を示す。
- ※ 各空調機の冷媒・ドレン配管は機器接続部(1m程度)のみ更新とする。
- ※ 空調機の加湿機能廃止に伴い、既設給水配管はP S内にて閉栓を行う、また、既設給水配管は天井内残置処理とする。
- ※ 空調機更新に伴う天井撤去及び復旧、新規点検口の取付は建築工事とする。
- ※ 旧冷暖フリー機種はB Sユニット撤去後冷媒液管及び吸入ガス管のみ接続とする。
- ※ 旧冷暖フリー機種用の冷媒配管液管及び吸入ガス管のみ接続し、吐出ガス管は天井内残置処理とする。



記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4Φ	12.7Φ
Ⓑ	9.5Φ	15.9Φ
Ⓒ	9.5Φ	22.2Φ
Ⓓ	12.7Φ	25.4Φ
Ⓔ	19.1Φ	31.8Φ
Ⓕ	12.7Φ	28.6Φ

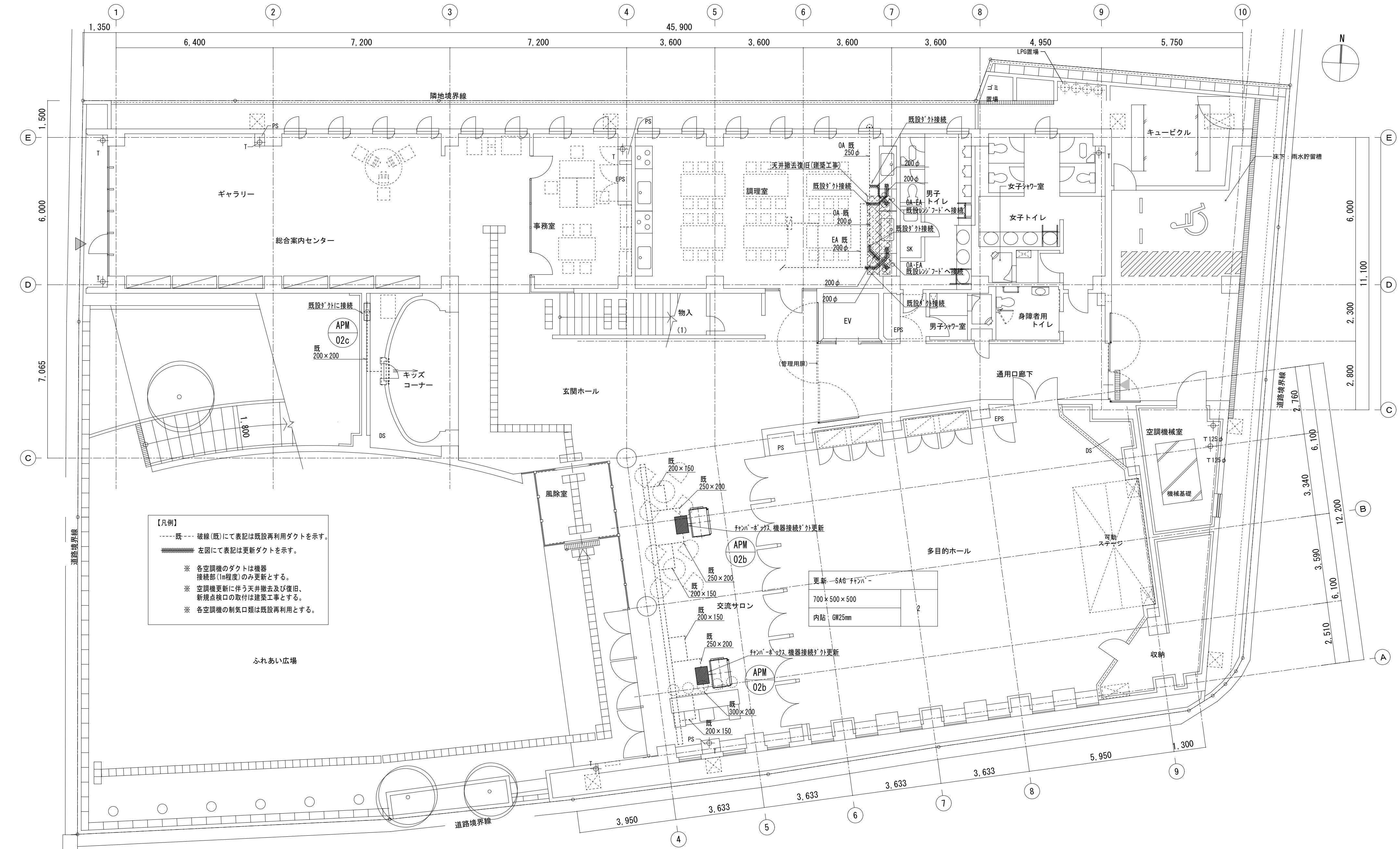
記号	液管	吸入ガス管	吐出ガス管
㉑	6.4Φ	12.7Φ	9.5Φ
㉒	9.5Φ	15.9Φ	12.7Φ
㉓	9.5Φ	19.1Φ	22.2Φ
㉔	12.7Φ	25.4Φ	22.2Φ
㉕	12.7Φ	28.6Φ	19.1Φ

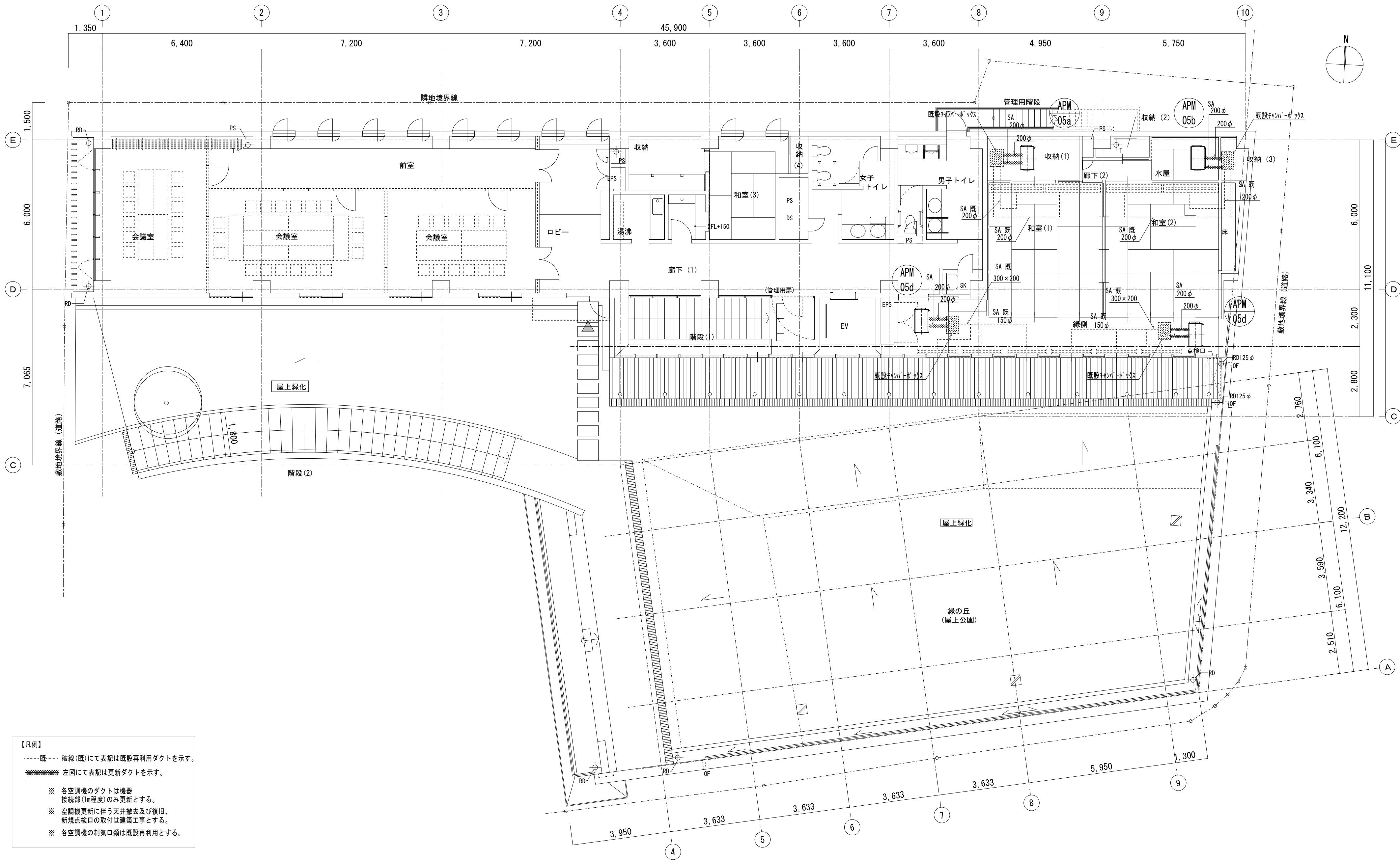
・内外渡り線：冷媒管共巻き

【凡例】

---既--- 破線(既)にて表記は既設再利用管を示す。
——左図にて表記は更新配管を示す。
——左図にて表記は既設管接続箇所を示す。

各空調機の冷媒・ドレン配管は機器接続部(1m程度)のみ更新とする。
旧冷暖フリー機種用の冷媒配管液管及び吸入ガス管のみ接続し、吐出ガス管は残置処理とする。
既設冷媒管ラッキングのシール処理を行う。



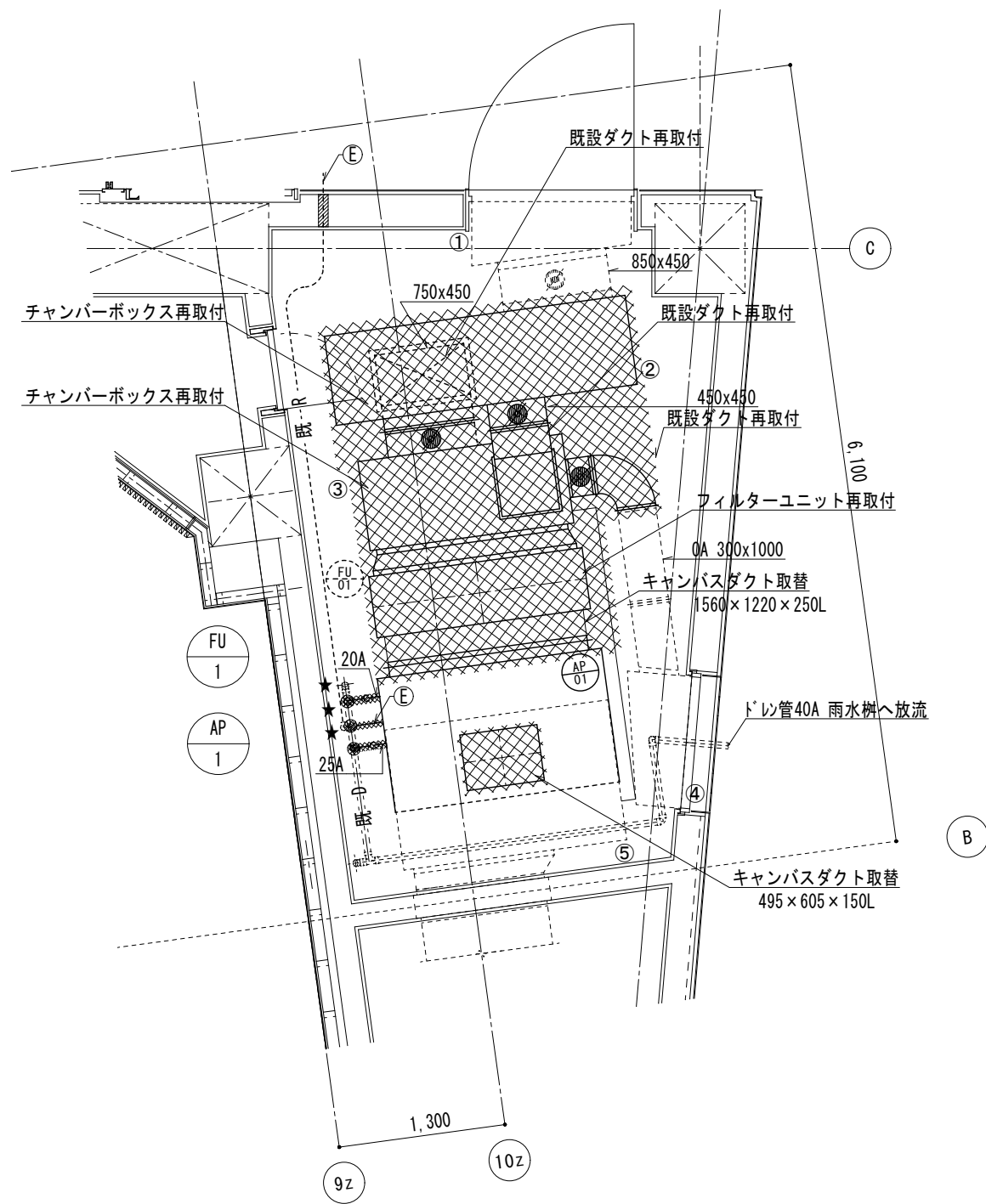


【凡例】

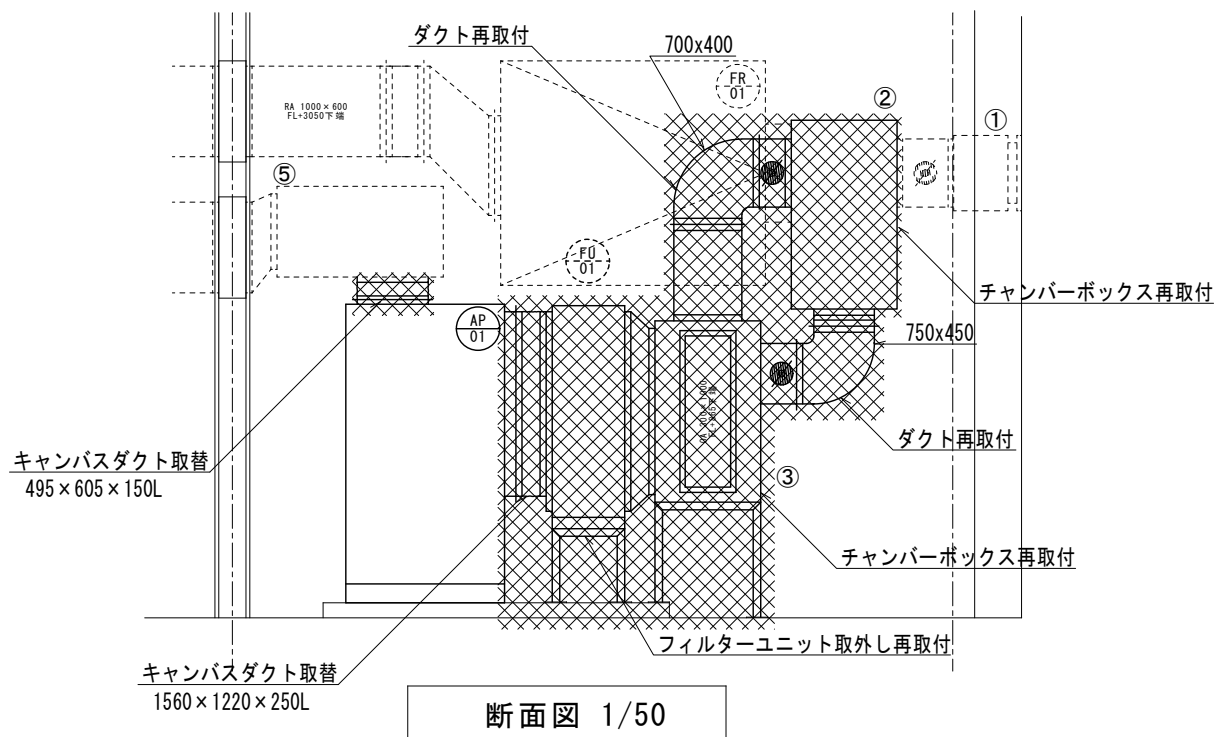
----- 既 --- 破線 (既) にて表記は既設再利用ダクトを示す。
===== 左図にて表記は更新ダクトを示す。

※ 各空調機のダクトは機器
接続部 (1m程度) のみ更新とする。
※ 空調機更新に伴う天井撤去及び復旧、
新規点検口の取付は建築工事とする。
※ 各空調機の制気口類は既設再利用とする。

2211	地域交流センター改修工事	ダクト設備2階改修後平面図	1/100 scale	'23.01 date	野村 drawing	野村 chief	山田 check	株式会社 一級建築士事務所 DESIGN BOX architecture & urban design <td>一級建築士354804 山田尚紀</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>9</td>	一級建築士354804 山田尚紀	3	0	9
------	--------------	---------------	----------------	----------------	---------------	-------------	-------------	--	---------------------	---	---	---



平面図 1/50



断面図 1/50

SAG チャンハ - ③	
1600×700×1200H	1
内貼 GW25mm	

SAG チャンハ - ④	
1030×500×350×1340H	1
内貼 GW25mm	

SAG チャンハ - ⑤	
1750×110×600H	1
内貼 GW25mm	

EAG チャンハ - ①	
1240×500×330×500H	1
内貼 GW25mm	

EAG チャンハ - ②	
2360×700×1250H	1
内貼 GW25mm	

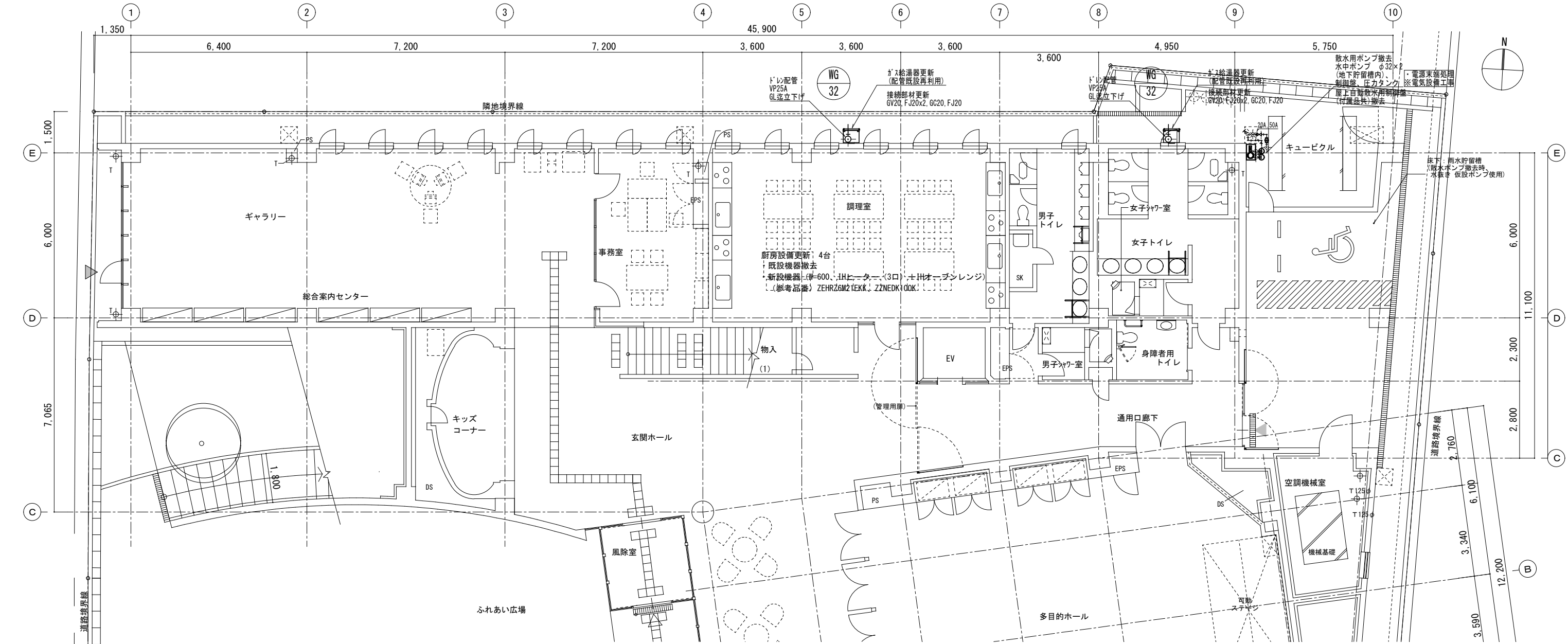
既存チャンバーボックス取外し再取付を示す。

記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4Φ	12.7Φ
Ⓑ	9.5Φ	15.9Φ
Ⓒ	9.5Φ	22.2Φ
Ⓓ	12.7Φ	25.4Φ
Ⓔ	19.1Φ	31.8Φ

・内外渡り線：冷媒管共巻き

【施工手順】	
機械室内空調機 (AP-01) 更新は下記の工程とする。	
1. 空調ダクト取外し	6. AP-01設置
2. チャンバーボックス取外し	7. キャンバスダクト再取付
3. フィルターユニット取外し	8. フィルターユニット再取付
4. キャンバスダクト取外し	9. チャンバーボックス再取付
5. rAP-01撤去	10. ダクト再取付

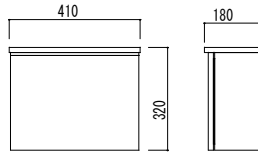
【凡例】	
-----既-----	破線(既)にて表記は既設再利用管を示す。
XXXXXX	左図にて表記のダクトは再取付を示す。
XXXXXX	空調ダクトは全て既設再利用ダクトとする。
XXXXXX	左図にて表記は更新配管を示す。
-----★-----	左図にて表記は既設管接続箇所を示す。
※	各空調機の冷媒、ドレンは機器接続部(1m程度)のみ更新とする。
※	空調機接続のダクトは機器更新時に一時撤去後、再復旧とする、保温は補修とする。



衛生機器表

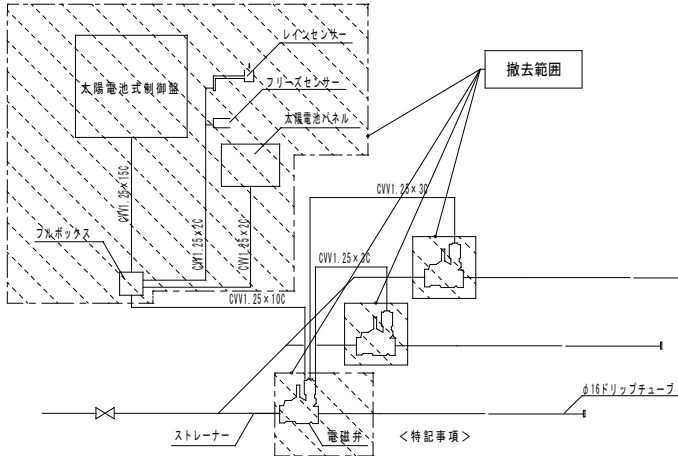
記号	機器名称	機器仕様	数量	設置場所	備考
				部屋名	
GW-32	業務用ガス給湯器	屋外壁掛型 32号	2	屋外	参考品番: GQ-C3222WZ-1 (ノーリツ)
		リモコン、リモコンコード、配管カバー共			

撤去自動散水用制御盤姿図



- 太陽電池式制御盤仕様
制御盤本体 / SUS製 粉体塗装
付属品 / 太陽電池パネル (参考寸法 220H x 250W x 40D 屋上設置)

撤去範囲図



屋上散水設備撤去範囲図

- <特記事項>
1. 自動散水用制御盤は、地上部のみ撤去とする。
2. 電磁弁は3系統共撤去とし、配管は残置処理とする。
3. 灌水用ホースは残置処理とする。
4. 配線類は末端処理は電気設備工事とする。